

観劇に寄せられた声



#3『蠅の王』

観劇後のアンケートに寄せられた感想、雑誌等に掲載された劇評などを紹介します。

パラサイト パラダイス

#19

役割なしで人と人がつながることの難しさ、
大切さを感じた。

■ -----
しまった! もう1回観たかったです……。次回は2回以上観られるように頑張りたいかなと。家族って、いろいろあって面白がって生きていくのがいいなあ～と感じました。リアルだとなかなか上手くいきませんが(笑)。ともあれ、今回も観られて良かったです。ありがとうございました。

[女性:会社員] 7月3日(日)14:00観劇

■ -----
千秋楽、お疲れさまでした! バックステージツアーに参加してからもう一度観劇させていただきましたが、細かい部分に注目しながら観ることができ、より楽しむことが出来ました。ムーブメント本当にかっこいいです! いつも楽しみにさせていただいています。またワンツーワークスさんの舞台を観に来ること

が出来ますように! これからも楽しみにしています。

[女性:会社員] 7月3日(日)14:00観劇

■ -----
楽しく、そしていろいろ思われる舞台。今の自分はこのままでいいのか考えながら観劇させていただきました。奥村さんのかわいい表情に癒やされました(笑)。お疲れさまでした。ありがとうございました! 映像化希望します。母にも見せてあげたいので。

[女性:会社員] 7月3日(日)14:00観劇

■ -----
とても面白かったです。2人きりになってしまった夫婦のその後が気になります。

[女性:無職] 7月3日(日)14:00観劇

■ -----
あらすじを見た時は身構えましたが、実際観たらたくさん笑えたり、とても良かったです。ムーブがやっぱりスゴイ!! 今回はたくさんムーブが観られて満足です。感想はどんどんあふれてくるけど言葉で表すのが難しい。とにかく観に来られて本当に良かったです。それぞれの思いがとても心にきたし、いろいろ考えるきっかけになりました。次も素敵な作品を作って下さい!

[女性:会社員] 7月3日(日)14:00観劇

■ -----
予想していたのとは違う展開で、すっかり引き込まれました。遠方に住んでいるので日時が合うときしか行けませんが、またご案内を送っていただけると幸いです。今回の公演、家族でも見たいと思いますので、出来れば映像化をお願いいたします。

[女性:会社員] 7月3日(日)14:00観劇

■ -----
今ある、うちでの問題、キーワードは私なんだと考えさせられました。
演出が面白かった。

[女性:会社員] 7月2日(土)19:00観劇

■ -----
ワンツーワークスさんのお芝居、何度見ても世界観にハマってしまいます。次回作も期待しています。

[男性:団体職員] 7月2日(土)19:00観劇

■ -----
今回は計4回拝見しました。

ゆとり息子が毎回毎回ムカムカしてしまい、どうしてもイラついてしまうので、そこまで入り込んで見てしまっているんだなぁと自分でもびっくりです。

起承転結の結があるようでないようで、夫婦のその後がとても気になる終わり方で、何度見ても面白いです。

[女性:自営業] 7月2日(土)19:00観劇

■ -----

身体表現がすごかったです!! 感動しました。

老人3人と看護師のシーン、思わず泣いてしまいました。家族、すごく……なんかうまく表せないですけど、近くにいっても頼れなかったりやっかまれたり、切なかったです。

ナツミさんのプロポーズのシーンもとてもよくて、ここでも泣いてしまいました。

すてきな舞台をありがとうございました。

[女性] 7月2日(土)19:00観劇

■ -----

個人主義の行きつく先は利己主義であると誰か言っていたが、この家族がそうならず、ひとまず安心しました。

ハルヒトの「何のために働くのか?」という問いに答えられなかった。でもそれぞれでよいと思いました。

[男性:自営業] 7月2日(土)19:00観劇

■ -----

この音楽が流れると『パラパラ』だ! という感じで胸が高鳴りました。いろいろな意味で感動しました。いつもながら丁寧に作品を作られているのがよくわかりました。ちなみに私は手元に3億円あっても、今の仕事をしたいですね。ワンツーワークスは、やはり私のNo.1です。

[女性] 7月2日(土)14:00観劇

■ -----

家のはずなのに一人一人が閉鎖的になっていて、だんだん自由のない監獄に見えてきました。それと同時に、成るべきときに成るべきこともあるのだなと思いました。人には、他人には見えないこと……誤解を招いたり、勝手に悪い方に考えてしまったり、視野も狭くなって……。人間って、愚かで愛らしい生き物だなと思いました。

[女性] 7月2日(土)14:00観劇

■ -----

2回目です。本当によかったです。息子との口論のあとのムーブを観ていると、なんだか涙がこみ上げ

てきました。働くことのささやかな喜びを見いだせる自分を誇りに思う、その気持ちを息子にわからせてほしかった。なんとかわかってほしかったです。彼が、その後の人生でそれを理解できるようになるのか心配です。いつか、父親の偉大さに気付いてくれることを願ってやみません。ステキな舞台をありがとうございます。明日も観に来ます。楽しみにしております。

[男性：会社員] 7月2日(土)14:00観劇

■ -----
前回観てから、またいろいろと考えました。「依存」というと悪のようですが、まったくアテにされないと少し寂しいような気がします。頼られるのも必要な気がします。やっぱり、その気持ちのバランスなんでしょうね。「頼られて嬉しい」と、「頼られて迷惑」との……。毎回、本当に楽しく観させていただいてます。次回作も楽しみにしています!

[女性：会社員] 7月2日(土)14:00観劇

■ -----
いろいろな演出があって面白かったです。若い世代の悩みや、40代の夫婦のすれ違い、老年期の辛さなど、いろんな辛さが垣間見えて、悩む題材だと思いました。やはり若い世代は早く家を出ないとナと思いました。

[女性：会社員] 7月2日(土)14:00観劇

■ -----
面白かったのですが、やはり再演だけあって、少し時代の隔たりを感じました。(中略)今の時代なら、息子夫婦に祖父や祖母がパラサイトするのではなく、息子夫婦さえその親たちに頼るのではないかなという気がしなくもなくて……。今だと他人とシェアハウスする若者、親世代も我が家売って集合住宅に移る人が増えてるのではと思います。アフタートークのお話を聞くとそうでもなさそうでしたが、今日の芝居の家族の形態はちょっと時代に即していない気はしました。

[女性] 7月1日(金)19:00観劇

■ -----
見ている人が誰かに絶対感情移入できる話だなと思いました。人生で一度は自分の身に起こるだろう悩みが凝縮していて、自分が未来に直面するであろう問題、今抱えている悩み、親が見ている世界がすべてあったと思います。(中略)「らしさ」、「画一性」を押し付けられた世代としては、娘さんが働いて恋人が家事をする姿を描いてくださったことが、代弁してもらえたようで嬉しかったです。

[女性] 7月1日(金)19:00観劇

■ -----

すごく面白かったです。もっと堅い話なのかと思っていただけ、笑いながら見ることができました。笑いながら見ていただけ、不安だなどか思うことがありました。楽しい雰囲気の中でのセリフのはずなのに、よく考えたら深い意味があるんじゃないのかなと。

舞台装置が面白いと思いました。2階の部屋が分かれて見えるようになっていることで、一人一人が何をしているのかがわかって、たくさん人はいるのにみんな一人で何かしていたりすることで、家の中にいるのに一人、という感じがしました。

[女性:学生] 7月1日(金)19:00観劇

■ -----
最初は自分勝手な人たちばかりで腹が立ちましたがとてもよかったです。

ストップモーションのダンス(?)もいつもより多く、とても見応えがありました。

[男性:団体職員] 7月1日(金)19:00観劇

■ -----
何度目かのパラサイトパラダイスですが、子供も成長して、成人し、就職し、義父母も亡くなり……。いろいろ思うところがありました。

夫婦の会話の部分が入れ替わったり、実は本音があったり、こんなに笑ってしまう舞台だったっけ?!
(入れ替わりは見事ですね)

仕事って、ただあくせくするだけでなく、私としては私の目標ややりがいがあったんですよ。

(アフタートークの)先生の話、面白かったです。

[女性:パート] 7月1日(金)19:00観劇

■ -----
とても面白かったです。

一人暮らしをしていて、帰れるときに頻繁に実家に帰ると、ある人は「そういうのは一人暮らししていると認めない」と言い、またある人は「帰れるときに帰った方がいい」と言いました。頻繁に実家に帰るのもプチパラサイトなのかもしれないですね。

[女性:パート] 7月1日(金)19:00観劇

■ -----
わかり易い芝居でいいですな。若手の作家は難解さを競っている気配を感じられる中において。「人生色々」を実感させられた舞台でした。

(中略)ラストの夫婦の悲哀のムードが得も言われぬ味がありました。

随所に落語的な味わいが感じられました。

[男性：専門職] 7月1日(金) 19:00観劇

■ -----
3世代、全ての世代のそれぞれの主張、深いですね。日常にありがちな家族の問題、ものすごく考えてしまいました。

優しい人間になりたい、相手を思いやれる人間になりたいと思える舞台でした。

トークショー面白かったです。パラパラあれこれ……。

[女性：専門職] 6月30日(木) 19:00観劇

■ -----
とても楽しませていただきました。

少し前の時代の要素が、トークショーを聞いて、そういえばあったなって思ったけど、今の家族っぽいなと思うところが多かったです。

梯子を短いカウントで上り下りしたり、梯子を使わないで上り下りしたりしてたのはすごいと思いました。

トークショーも裏話を聞けて良かったです。

[女性：学生] 6月30日(木) 19:00観劇

■ -----
期待通りの内容であった。今日的なテーマで共感を覚えた。

夜の公演のためか、若い観客も多く、雰囲気も良かった。今後も頑張ってください。

[男性：会社員] 6月30日(木) 19:00観劇

■ -----
すごく楽しかったです。迫力もあり、涙も喜びもありました。素晴らしい舞台です。ありがとうございます。

[女性：学生] 6月30日(木) 19:00観劇

■ -----
オープニングやパントマイムのインパクト、カウント移動などで度肝を抜かれそうになった。

じわじわ、ズキズキと胸にきて、とても面白かったです。

[男性] 6月30日(木) 19:00観劇

■ -----
部屋の取り合いでもめてたことで逆にコミュニケーションのタネになっていたという現実が、それがなくなることで空虚にさみしくなるのでは？ という提示が、空を見上げる二人につながるのかと思いまし

た。不平不満ばかりでも、言える相手がいるというのは幸せなのかもしれないですよ。アフターイベント、興味深いお話でした。

[女性:会社員] 6月29日(水)19:00観劇

初めてこの劇場で『死に顔ピース』を観て以来のワンツーワークスさんの大ファンです。毎回どっぷり世界にのめり込み、時間を忘れてその世界に入れます。年にたくさんの舞台を観ているが、キャパ・演者・演出のどれもが完璧です。今後も楽しみにしています。

[女性:会社員] 6月29日(水)19:00観劇

いろいろ考えさせられることが多くて面白かったです。家にすがろうとしている人々を見て、とくに息子の言い分には、ムツとすることもあったけど、それは自分が何でもやりたがるからであり、そこまで思えたのは面白かったです。場面転換の見せ方が面白かった! みなさんキレキレで!

[女性:役者] 6月29日(水)19:00観劇

身近な話題で、いろいろ考えながら観ていました。おじいちゃんの役柄がとても重要だったように思います。最後、終わり方が私にはわかりづかったです。

[女性:パート] 6月29日(水)19:00観劇

「家族ぐるみの孤独」……作品の中のたくさんのセリフが胸にささり、観ていてなかなか辛かったです。身につまされるセリフがたくさんありました。まさしくこれが現実の日常です。こうして客観的にそれを目の当たりに直視する時間を過ごすのも、たまには必要だなと思いました。舞台空間の使い方がとても面白い。場面展開の切り替わりのアップテンポさも小気味よかったです。役者さんたちお見事!

[男性:会社員] 6月29日(水)19:00観劇

素晴らしかったです。春人という役について、ああいう経験をしたことがあるため、観るのが大変でした。今、僕らの世代が答えを先延ばしにしていることを客観視できたのはありがたかったです。役者の方々も錬度が高くて、観てストレスになる部分がありませんでした。本当にありがとうございました。

[男性:アルバイト] 6月29日(水)19:00観劇

マチネに続きソワレも観ました。やっぱり春人くんに関の気持ちもわかってほしいなあと思いつつ、親も

寄り添う心が足りなかったのかなあとか。会話が、実際に自分の家族の中でも聞いたことのあるものも多く(とくに夫婦喧嘩!)身近なこととして見ていたと同時に、ムーブメントで見せる動きはエンタメ感があり、充実の2時間でした。アフターイベント、古城さんの考え方に同感です。

[女性:会社員] 6月29日(水) 19:00観劇

とても面白かったです。期待していた通りに期待以上でした! まだ数回しか皆さんの公演を観に来ていないのですが、毎回すっかり舞台に引き込まれています。シリアスなテーマと、笑いのバランスもよくて楽しかったです。アフタートークを受けて……残念ながら、エンディングは途中で読めてしまいましたが、古城さんのお話には完全に同感で、夫婦二人の関係性には、小さな心配が残りました。

[女性:会社員] 6月29日(水) 19:00観劇

声大きい。もう少し絞ったほうがいいと思う。強弱を。ホロっとしたところがなかったし、ずーっとトーンが同じで飽きた。息子の懸垂能力は立派。

[女性:定年退職] 6月29日(水) 19:00観劇

前回の『死に顔ピース』で初めて観させていただいたのですが、やはりワンツークスさんの公演は心にグイグイきます!! いつもは無意識に見ないようにしていることのフタを開けてもらえるというか……でも全然嫌じゃないのでスゴいなーと思います。大学の頃、友人が夜中に電話をしてきて、「怖い夢を見たんで少し話してほしい」って言われたんですけど、「彼氏にかけろよ」って冷たい反応をしてしまったのを急に思い出しました。あのとき私は試されていたのか……!? 付き合いは、今ありません。あのときはごめんね。

[女性:会社員] 6月29日(水) 19:00観劇

私自身が大学生なので、大学に通う意味を考えさせられました。考えてみるほどわからなくなってくるような気がします。春人がやりたいことを見つけるまでの経緯はどのようなものだったのかが気になります。

[女性:学生] 6月29日(水) 19:00観劇

開演前のスタッフさんの対応が素晴らしかったです。口コミ、FBで見えていましたが、上質の劇団、本当だと思いました。

知られていないのがもったいない。もっと有名になってほしい。

ワンツリーのいろいろなムーブメントの中でこれが一番好きです。これからも頑張ってください!

[無記名] 6月29日(水) 19:00観劇

■ -----
今回初めて見ました。

我が家も子供たちが急に独立し、共感するものもありました。老後の問題、夫婦のあり方、子供たちとの距離など、今話題の問題ばかりを取り上げて上手にアピールされていた気がします。演出も面白かったです。あっという間の2時間でした。楽しかったです。

[女性] 6月29日(水) 19:00観劇

■ -----
なんだか自分自身の「家族」と重なる部分もあり、身につまされるところもあったのですが、最後はみんな納得の形におさまってホッとした気分(笑)。

(中略)それぞれの主張に共感したり、正直イライラしたり、それによって自身の考えや気持ちと向き合いながら見ていたような気がします。

[女性:会社員] 6月29日(水) 19:00観劇

■ -----
家族、一人、孤独であること……考えてきて乗り越えることってあるのかな? 一生の付き合いなんじゃないかなって考えさせられました。

考えてないようで、親のこと、子供は考えているものですね。言葉にできないから親には伝わらないけど。

[女性:会社員] 6月29日(水) 19:00観劇

■ -----
今までに観たことのない表現(海の中のシーンや早送りの転換)の演出などが、本当に時間を忘れさせる面白い舞台でした。またラストに関しては「そこで終わるの!?!」と予想外で、続きが気になり……とても驚きでした。

[男性:会社員] 6月28日(火) 19:00観劇

■ -----
いつもながら、動きがウソのように綺麗でした。明るく終わったので意外なような。でも楽しくてよかったです。

[女性:専業主婦] 6月28日(火) 19:00観劇

■ -----
いつもの通りの安定感、安心感がある舞台と感じられたものの……前半は長く思われた。

[男性:自営業] 6月28日(火)19:00観劇

■ -----
私はリフォーム屋(内装業)なので、大きい家に二人きり(または一人)で住んでる方によく会います。
人生ってそういうものですね。

[女性:会社員] 6月28日(火)19:00観劇

■ -----
とっても好きな作品です。また観られてよかったです。

[女性:専業主婦] 6月28日(火)19:00観劇

■ -----
夫婦の会話、わかるわかると思うところが沢山ありました。年寄りの思いは身につまされます。

[女性:主婦] 6月27日(月)19:00観劇

■ -----
夫婦についてや独り暮らしの母のことを色々と考えてしまいました。
日々仕事に追われ、かなりストレスがたまり、思い通りにいかない現実に関心ともに疲れていましたが、
心がスッキリした気がします。

[女性:会社員] 6月27日(月)19:00観劇

■ -----
YouTubeで何度も観たいパフォーマンスを生で見ることができて感無量です。
身体にフォーカスし、演劇でしかできない表現を追求した演出に、何度も心が震えました。演劇を愛
する者として、良いものが観られて本当によかったです。

[男性:学生] 6月27日(月)19:00観劇

■ -----
空間の使い方が絶妙です。時間軸の設定もよく練られていると思いました。
取り立てて大きな不幸があるわけでもなく、劇的な展開があるわけでもないのに、2時間飽きることな
く引き込まれました。
ちょっとした不幸しかない幸せと、ちょっとした幸せしかない不幸と。そんなありそうでなさそうなリアリ
ティが見事でした。

[女性:会社員] 6月27日(月)19:00観劇

■ -----
誰もが多少なりとも「らしさ」に縛られていて、その中で自分と向き合っていかなければならなくて、夫婦らしさについては夫婦が夫婦らしく作っていくのかなと思いました。

夫婦入れ替えのムーブは素晴らしかったです。

[女性:会社員] 6月27日(月)19:00観劇

■ -----
パラサイトとは「寄生する」というニュアンスの言葉だと思いますが、この作品の家族はお互いがお互いに寄生し、依存し、何とか「家族」を形作っているような……そんなギリギリのバランスがすごくリアルでした。

[女性:会社員] 6月27日(月)19:00観劇

■ -----
ムーブメントとても良かったです。

個人のストーリーとリンクする動き。バラバラだけど繋がっている人間関係。芝居のストーリーとムーブメントのストーリー、どちらも楽しめました。2時間あっという間でした。

[女性:専門職] 6月27日(月)19:00観劇

■ -----
お父さんがんばれ! 思う存分ガンダムを作って!! と応援したくなりました。ムーブメントすごくよかったです。バックステージツアー楽しかったです。貴重なものをたくさん見せていただきありがとうございます。ありがとうございました。

[女性:会社員] 6月26日(日)14:00観劇

■ -----
いつもシリアスなテーマを笑いをまじえて伝えてくれるワンツーワークスだが、今回の公演は今まで以上にシャープに突き抜けた感じで、各々の自分と向き合えるような提出の仕方をしてきている。たくさん笑いながら自分の人生を考えることができた。やっぱりステキな劇団です! これからも頑張ってください。

[女性:専門職] 6月26日(日)14:00観劇

■ -----
すばらしかった! 笑いの中に大切なメッセージがちりばめられていた。心を打たれました。音楽・照明など、すべてがひとつになっていて、心地よかったです。またぜひ観たいので、ご案内いただけたら幸いです。ありがとうございました!!

[男性:自営業] 6月26日(日)14:00観劇

■ -----
深い問題をコメディ風に仕上げたのはスゴかったです。もちろん台本がよいからですが、とても観やすかったです。役者もバッチリでした。深刻に笑えました。次も観に来ます。

[男性] 6月26日(日)14:00観劇

■ -----
DVDにしてくれたら買います。

[男性:会社員] 6月26日(日)14:00観劇

■ -----
ムーブメントに感動しました。セリフのない演技が止まらないこと、別時間軸を同じ舞台でやっているのに、混ざらないこと、初めて見たのですが、プロってかっこいい。大人ってかっこいいなと思いました。

[男性:学生] 6月26日(日)14:00観劇

■ -----
予備知識入れずに観劇しましたが、期待以上に考えさせられ、見入る内容でした。ありがとうございました。次回作も楽しみにしております。入場前に早めに到着してしまったのですが、スタッフの方々に気を遣っていただきありがたかったです。キャストもスタッフの方々にも、すべてに満足しています。

[女性:パート] 6月26日(日)14:00観劇

■ -----
バックステージツアー参加しました。実際次のセットを間近で見て二階のセットが狭くて驚きました。客席から見るとすごく奥行きがあるように見えてました。あの限られたスペースの中で演技するのは大変なことだと思いました。とても面白かったです。丁寧なご説明ありがとうございました。

[無記名] 6月26日(日)14:00観劇

■ -----
ものすごいテンションのホームドラマ、とても面白かった。
隣のおじいちゃん、毎日遊びに来るとウザそう。

[男性:自営業] 6月25日(土)19:00観劇

■ -----
深い!! セリフの一言一言が染みしました。お母さんのセリフも、お父さんのセリフも、おじいちゃんのセリフも全部思い当たる。観劇できて本当によかったです。

[女性:主婦] 6月25日(土)19:00観劇

■ -----
単身世帯が増える中、大きな社会問題を鋭く切り取った作品と思います。

[男性] 6月25日(土)19:00観劇

■ -----
面白かったですが、少し盛りが多すぎた感がありました。

でもそのおかげで、色々考えさせられることもあるわけですが。

[女性] 6月25日(土)19:00観劇

■ -----
体の動きがスローになったり戻ったり、細かい動作がたくさんあって感動しました。舞台セットが一つも移動しないけど、色んな場所になるのは、役者さんの力があるからなんだと感じました。

[女性:学生] 6月25日(土)19:00観劇

■ -----
役割に縛られて生きるのは苦しい。けれど役割を通してつながっている関係性も多々ある。役割なしで人と人がつながることの難しさ、大切さを感じた。世代ごとの直面する問題を鋭く追及しながらどこか笑いとユーモアのある舞台に、笑ったり感心したり考えたり、充実した2時間でした。いつものスローモーション、今日もキレキレでした。

[女性:主婦] 6月25日(土)19:00観劇

■ -----
キリキリと小気味よくて楽しい舞台でした。父親像がステキでした。頼もしい働き蜂! ムーブメントと内容が巧くマッチしてました。

[女性] 6月25日(土)14:00観劇

■ -----
舞台は狭いのに声が大きすぎて、全体的に聞きづらいところあり。席が近すぎたのかな? 題材はとてもよかった。次回も期待してます。

[女性:専業主婦] 6月25日(土)14:00観劇

■ -----
家族って……一人の孤独……。私は早くから家を出て遠い場所で働いているので、実家生活は18歳まででした。父母ももう今はいないため、実際の思いを聞いたりする機会がありませんでした。どんな思いで私たちを育てたり、働いたりしていたんだろう? 楽しみはあったのかなあ? いろいろ考えてしまいました。

[女性:会社員] 6月25日(土)14:00観劇

■ -----
「パラサイト」のテーマから「自立」がコミカルに表現され、楽しく拝見しました。町田君のフリーターの役がとても面白かった。チャライけど、信念をもってよかった。

[女性] 6月25日(土)14:00観劇

■ -----
時間軸があちこち飛ぶにもかかわらず、物語はすごくわかりやすく楽しむことができました。

[女性] 6月25日(土)14:00観劇

■ -----
自分自身の「自立」についても考えさせられた。人間誰も「死」について不安なのかな? 私が日々考えているだけに、皆も一緒なのだちょっと安心した。と同時に、親についても考えた。

[女性:会社員] 6月24日(金)19:00観劇

■ -----
演出、脚本、演技力、体力、全てそろった作品を小劇場で拝見できるのは、東京でもとても珍しいことと私は常々感じております。こちらの劇団はその中の数少ないクオリティの高い劇団ですね。出会えてラッキーです。これからも見たいと思います!

[女性:俳優] 6月24日(金)19:00観劇

■ -----
物語の進み具合で、早いうちにラストが想像できてしまったのが残念でした。毒気が少なかった気がします。

[男性:会社員] 6月24日(金)19:00観劇

■ -----
2時間の間ずっと面白かったです!! 面白いだけでなく考えさせられるところも沢山あり、(中略)思えば最近、祖父祖母の声を聞いてないな、電話したいな、など……。

場転や作中の演出がすごく素敵でした。

[女性:学生] 6月24日(金)19:00観劇

■ -----
今回初めて観劇しましたが、とても面白かったです。

動きやセットの使い方が独特で、見入ってしまいました。どの世代の人が見ても共感できる部分があると思います。

[女性:会社員] 6月24日(金)19:00観劇

■ -----
最初の登場の仕方がとても息ピッタリでスゴイと思いました。電話をしてるシーンの空間の使い方が別の場所に見えたのでスゴイと思います。

初めてワンツーワークスさんの作品を見ましたが、すごく面白くて何度も見たいなと思えました。

[女性:学生] 6月24日(金)19:00観劇

■ -----
古城さんにしては意外な優しい結末……!?! 後味はすごくいいです。

[女性] 6月23日(木)19:00観劇

■ -----
テンポがよくて楽しい舞台でした。音楽も懐かしくてよかったです。

[女性] 6月23日(木)19:00観劇

■ -----
やはり面白い。ハンパない身体能力。計算しつくされた演出。内容は、家のこと見ているようでリアル。

[女性] 6月23日(木)19:00観劇

■ -----
家庭内がとてもリアルでした。まさに我が家を見ているようで、グサグサと……(笑)。自分がどうあるべきか考えさせられました。早く自立しないとなあ。(後略)

[女性] 6月23日(木)19:00観劇

■ -----
お芝居なので仕方がないと思うのですが、主婦と働く女性の表現が強すぎたな……と。サラリーマンも偏りがありすぎたと感じたので、少々「?」と思うことがしばしば。当方、仕事も家事も、ダンナと一緒に頑張っている女性です。

[女性:会社員] 6月23日(木)19:00観劇

■ -----
ミュージカル『RENT』のような舞台セット。一見、使い方がわからなくて、舞台が始まって「ああ、面白いなあ」と思いました。役者の動きがとにかくすごい。会話劇、しかも人数が多いというだけでも大変なのに、あれだけつぶさに動きが決まっていて、しかも息ピッタリで、どれだけ練習したのだろう? 本当に一般人にはできない役者のすごさを感じて、素晴らしいエンターテインメントだと思いました。濃い時間でした。ありがとうございました。

[女性] 6月23日(木)19:00観劇

■ -----
自分のことみたいだった。息子の言っていたことが。難しい問題ですね。なんのために働くのか……ストレス社会で。(後略)

[女性:会社員] 6月23日(木)19:00観劇

■ -----
キャストの皆さんの身体能力の高さに本当に驚きました。縦横無尽にセットを動き回る演出は、見ていて目が回るようでしたが、時間を忘れて見入ってしまいました。

[女性] 6月23日(木)19:00観劇

■ -----

死に顔 ピース

#18

重いテーマを目をそらせることなく見つめた芝居、
素晴らしいです。

とても芝居を観ている気がしませんでした。ドキュメンタリーを見ている気になり、最後まで見入ってしまいました。(中略)こんなにヘヴィなテーマ、初めはどんな医療の話を見せられるのかと思ってましたが、結局は人の生き方の話でした。見に来て幸せです。

[男性] 3月27日(日)14:00観劇

地域医療にたずさわる者としていつも考えるテーマです。
演者の方のパフォーマンスが自然と受け入れやすく、中にはしっかりこない言い回しも有りましたが観ている内になじんでしまいました。
演出も趣向が凝らされて2時間飽きる事無く楽しめました。
テーマに結論は出ないけれど、また頑張ろうという気持ちになりました。

[女性] 3月26日(土)14:00観劇

医療に関するシーンが続いて描かれていましたが、カンファレンスや大学病院でのシーン、在宅のシーン、いずれもとてもリアルでよくこれだけ丁寧に描けたと感心しました。
2人に1人はガンという台詞がありましたが、実は私も2度手術して治療を受けました。
主人公が点滴に囲まれるシーン、身につまされてとても恐かったです。
こんな風に最後まで楽しく過ごせたらガンも恐くないです。

[無記名] 3月25日(金)19:00観劇

初演で感動して、家族を連れて来ました。明後日は嫁いだ娘夫婦も見に来ます。

水戸部さんには毎回まんまと泣かされています。

[無記名] 3月24日(木)19:00観劇

■ -----
こんなにウサギ目になってしまって、どうやって電車に乗って帰るのか……まさかの展開です。
たくさん笑ってたくさん泣いて、ステキな時間でした!

[無記名] 3月24日(木)19:00観劇

■ -----
体が動かなくて病院にずっと寝たきりの祖父と、認知症で僕のことすらわからなくなっている祖母がいるのですが、なんとなく見るのが嫌で会いに行こうとしませんでした。
山形にいるのですが、今度会いに行こうかと思います。
ありがとうございました。

[学生] 3月24日(木)19:00観劇

■ -----
重いテーマを目をそらせることなく見つめた芝居、素晴らしいです。
ものすごいエネルギーが必要だと思います。
これからも頑張ってください!

[無記名] 3月23日(水)19:00観劇

■ -----
ワンツーワークスさんの舞台は、前回(初演)の『死に顔ピース』が初見でした。
訪問NS(看護師)として働いている私にとって笑いがどれくらい患者さんを元気づけるかはわかっていましたが、往診医がこんなに楽しい人物だと患者さんも元気になるなあと思いながら見ていました。それ以来社会派の舞台を見せてくれるワンツーワークスさんの舞台は時間が許す限り観に来ています。
今回再演ということで楽しみに来ました。前回よりパワーアップ(かぶり物も)。笑って泣いて考えさせられる良い舞台でした。
ありがとう。

[女性] 3月23日(水)19:00観劇

■ -----
3回目の観劇です。
そしてやっぱり泣きました。

本当にたくさんの人に観て欲しい作品です。

自分も誰かを笑顔にしたい、そして自分も笑顔で最期を迎えられるような人間になりたいと思いました。

[会社員] 3月22日(火) 19:00観劇

■ -----
闘病中の患者と、笑わせるのに必死の医者とのコントラストがかえって哀しく、闘病の大変さが良く伝わる傑作だと思いました。

やはりワンツーワークスは期待を裏切らない!

[無記名] 3月21日(月) 14:00観劇

■ -----
医療について考えさせてくれるけど明るさが良い。

心温まる作品ですね。

役者さんも共感させてくれる演技だなと思いました。

[男性] 3月21日(月) 14:00観劇

■ -----
構成面の良さがきわだっていた。とてもいい舞台でした。

ただ、このような問題を扱う場合、経済という面は避けて通ることができないと思いますので、少しでもよいので踏み込んでふれてほしかったような気がしました。

[無記名] 3月21日(月) 14:00観劇

■ -----
死についてはじめて深く考えさせられました。

死ぬということは悲しくてつらいものだと思っていましたが、今回の公演を見て楽しい最期を家族にも、自分でも迎えられたら幸せだなと思いました。リアルに観られたのでとても参考になり、死に対する考えが変わりました。

『死に顔ピース』良かったです。

[無記名] 3月20日(日) 14:00観劇

■ -----
大学で今回のテーマと殆ど同じ問題について学んでいます。

お芝居を見るのが好きな者としても、早稲田大学人間科学部の学生としても素晴らしい舞台だなと思いました。今公演期間中にまた観に来ますが、改めて楽しみにさせてもらいます。

[学生] 3月20日(日)14:00観劇

■ -----
急性期病院でたくさんの看取りをしてきました。

本当に患者に寄り添った看護が出来たのか考えさせられました。

看取りの場にいるものとしてとても参考になりました。

[看護師] 3月20日(日)14:00観劇

■ -----
家族まであんなにノリノリでテンション高くできるだろうか？

患者も疲れなにかしら？

このやり方を受け入れられるかどうか患者の性格によるでしょうし。

でも面白かった。

私が患者だったら？ どんな選択をするでしょうか……。

[看護師] 3月19日(土)19:00観劇

■ -----
始まる前の舞台上の暗い感じと、終わった後のあたたかい感じの、舞台上の違いにすごく心がうたれました。

まだ18年間しか生きてなくて、人の死をこの目で見たのは2回しかなくて、「死ぬ」ということが実感としてわからなかったのですが、今回見たことによって生きたいと思う気持ち、死にたいと思う気持ち、色んなことがわかり、自分はどうだろうと考えました。面白かったです。ありがとうございました。

[無記名] 3月19日(土)19:00観劇

■ -----
私は癌です。余命2年宣告され半年が経ちます。科学治療を拒否し、ありのままに生きることにしています。

貴劇団の観劇という「点滴」で、少し死への恐怖がうすらぎました。ありがとう。

次回も元気に来られることを願いながら。

[男性] 3月19日(土)14:00観劇

■ -----
本当に感動しました。死にゆく者、そしてそれを見送る者の苦しみや悲しみが、笑顔の裏側に余計に反映されているようで、涙が止まりませんでした。

[主婦] 3月19日(土)14:00観劇

■ -----
人は幸せでないと健康になれない、名言です。自分は、大切な人と、その別れの日まで、良い思い出作りをし、生まれて来て良かったと思うようなあたたかいお別れをしたいし、逆もしかりです。

心が清浄される 心で泣ける意義のある内容では。

[男性:会社員] 3月18日(金)19:00観劇

■ -----
「死」がドストレートに描かれた作品だったのにクスクス笑っている自分が不思議に思えた瞬間がありました。家族や在宅医療の医者 of 明るさと、楠美さんの葛藤に気づいたら涙が止まらなくなっていました。

[無記名] 3月18日(金)19:00観劇

■ -----

ビーイング アライブ

#17

今日観た舞台の一言一言が、
他人ごとと思えない実感がもてました。

■ -----
本作を観て、『蠅の王』ともつながる良い作品だなと思いました。

身につまされる話も多く、結構傷をチクチクつつかれた気もしました。装置も凝っている点が素晴らしいと思いました。

[男性] 12月19日(土) 19:00観劇

■ -----
ワンツートの公演は毎回色々と考えさせられます。今回も”スルドイ”テーマを持ってきましたよね。

これからの日本を危惧する内容、自分の年、親の年……考えたくないけど、今後のことを色々考えなければなあ……と。

[男性] 12月19日(土) 19:00観劇

■ -----
老後の楽しみ、生きがいをどう見出すのかという点で、娘さん役のちょっとした思いやりが、心にぐっときました。

[男性] 12月19日(土) 19:00観劇

■ -----
私はまだ中学生で舞台のこともそんなに知らなかったのですが、とても良い刺激になりました。

今は切ない気持ちでいっぱい上手に文がかけないのですがとても勉強になりました。

[無記名] 12月19日(土) 19:00観劇

■ -----
最初の母と娘のシーンがグサグサきました。

[女性] 12月19日(土) 19:00観劇

■ -----
おもしろかった、とてもおもしろかったです。どこにもある話なので一層そう思いました。

[女性] 12月19日(土)14:00観劇

■ -----
奥村さんと木内さんの作品は『上通物語』以来ですね。大変素晴らしかったです。

[男性] 12月19日(土)14:00観劇

■ -----
57歳、独居です。自身に重なる部分が多いです。苦悩してばかり!

脚本、構成・演出、テーマ、素晴らしい。また観たいです。

[男性] 12月18日(金)19:00観劇

■ -----
自分は50歳になりますが、今日観た舞台の一言一言が、他人ごとと思えない実感がありました。

他人ごとにしていない優しさと、自分の歩みで進もうとする人物がとてもよかったです。

[無記名] 12月17日(木)19:00観劇

■ -----
日々の繰り返しの生活の様子を、ムーブメントによって挟み込んでいくのが、変わらない時間の経過をよく表していた。

独りきりで何も無いまま時間が過ぎていくことの果てのない長さを感じ少しぞっとした。

[女性] 12月17日(木)19:00観劇

■ -----
内容的な重層構造が巧みであつという間の2時間でした。

すごく登場人物のキャラが立っていたと思います。

再演希望候補が1つ増えました。

[男性] 12月16日(水)19:00観劇

■ -----
ムーブメントが進化していて感心しました。いつも作劇の巧みさに感激します。

[女性] 12月16日(水)19:00観劇

■ -----
今回は今までと少し作風が違っていた感じがしました。今までは納得する感じが多かったです、少しモヤっとした感じです。

でもあっという間の2時間でした。

アフタートークの内容の深さがまた良かったです。

[会社員] 12月16日(水)14:00観劇



すばらしかった!!

よく出そうな老人と家族の会話が盛りだくさんで。

答えが見つからないこの問題。永遠に。

これからの私たちの問題だ。

[塾経営] 12月16日(水)14:00観劇



不思議な空間にすごく魅力を感じました。

ストップモーションの動き、表情が本当に好きで、もっと何度も見たいと思いました。一人一人の個性が素敵で目が足りなかったです。

[無記名] 12月15日(火)19:00観劇



素敵な時間をありがとうございました。

笑いと感嘆の息がこの時間のお礼になることを願って……

[無記名] 12月15日(火)19:00観劇



【観る前】 ストーリーからしてつまらなそう 眠くなったらどうしよう

【観た後】 えっ、もう終わり? 続きが観たい

演者さんたちの顔の表情がとても豊か。勉強になりました。

この劇団のファンになりました!

幕間面白いです。

[理容師] 12月15日(火)19:00観劇



今回も胸に届くお話でした。自分は孫の立場として親と祖父母に何ができているのかな? と考えてしまいました。自分の今後も少し不安になりましたし……。生活感のあるセットもびっくりしました。とても面白かったです。有意義な時間でした。

終わり方も未来に小さな光が見えるような気がして、私はよかったです。

[無記名] 12月14日(月)19:00観劇

この国でこれから老いていくということ、家族だからこそそのきずなや葛藤、孤独ということ……様々なことを考えさせられました。とても心に残る作品でした。

[社会福祉士] 12月14日(月)19:00観劇

とても見応えありました。舞台の使い方も面白く、ただ少しひとつひとつのシーンが長く、くどいかなあと
いう気もしました。

[無記名] 12月13日(日)14:00観劇

最初、無気力な爺さん・婆さんの話かと思って、期待しないで観に行ったら、見事に予想を裏切る面白さだった。

つーか、気がつけば俺ももう53歳。まあ、頑張るか。

[男性] 12月13日(日)14:00観劇

舞台でしかできない、舞台だからできる表現にやられました。おもしろい、とてもおもしろいです。(中略)
自分のことや親のことも考えながら、パラレルワールドを生きたように思えました。

[男性] 12月12日(土)19:00観劇

装置、照明、音楽、から演技演出全て完璧に計算されておりすばらしい舞台でした。

[男性] 12月12日(土)19:00観劇

ホームページでこの公演を知り、どうしても観たくて、観に来ました。演者さん方の達者なのはもちろんです
ですがテーマが身にしみました。明日は我が身かなあと。ムーブメント好きです。又、ぜひ、観に来たい
です。

[女性] 12月12日(土)19:00観劇

生舞台を見始まったのは最近。見慣れていないが、今日のは空間を共有する演出が活かされていた。
演技も上手だったと思う。ひきこまれた。日常の細やかな“普通”の部分が面白く取り込まれてい

て興味深かった。

[無記名] 12月12日(土)14:00観劇

■ -----
この作品は今までの古城様の作品の中でも五本の指に入る作品ではと思って観賞しました。パワーと勇気と元気をいただき、ありがとうございました。

[女性] 12月11日(金)19:00観劇

■ -----
久しぶりに来ましたが素晴らしかったです。構成の面白さそれに応える演者の方達に感動しました。

[女性] 12月11日(金)19:00観劇

■ -----

イチエフ・ プレイズ

『ジレンマジレンマ』『恐怖が始まる』

2作品同時期上演

#16

一人ひとりの立場、思いが
まざまざと伝わって来て苦しいくらいでした。

「こんな目にあわせるために産んだんじゃない!」幼い娘達の手を握り、何度も泣いて、憤り、千葉に母子で移住して3年半です。

いわきでは友人、友人の夫、まだ何人も作業員として頑張っています。逃げた事、親として正しかったと思います。でも人として正しかったのか、それは今もよくわかりません。

子どもの頃、車の外に建屋を見つけ、「いーち!にーい!さーん!」と数えるのが大好きでした。今は憎たらしくてしかたないあの建屋。でもあんなにズタズタになって、かわいそうでしかたない思いもあります。

めちゃくちゃピンポイントで突かれているのに痛くない。むしろ痛いところをやさしくなでてもらった気持ちでホッとしました。ワンツーワークスさんの世界、本当に不思議ですね。だから大好きなのですよ。また来ますね! ありがとうございます。

[看護師] 7月26日(日)14:00『恐怖が始まる』観劇

素直に涙があふれてきました。

どの役者さんも素晴らしく、言葉も引き込まれるものがつまっております、迫力がありました。ありがとうございました。

[無記名] 7月26日(日)14:00『恐怖が始まる』観劇

素敵な舞台をありがとうございました。震災、原発の話してありながら、家族のあたたかさに気付かされます。私も自分の真ん中にある気持ちをしっかり見つめてみます。

[無記名] 7月25日(土)19:00『恐怖が始まる』観劇

最後の演出、すごく良い意味で“してやられたー!”となりました。前回のカウントよりも視覚的にも心情的にも刺さる!

ワンツーワークスさんのドキュメンタリーのような舞台は裏にある現実が本当に刺さります。本当の作業員の人は何を思っていた……いや、いるのだろうと、考えさせられました。

[無記名] 7月25日(土)19:00『恐怖が始まる』観劇

■ -----

何かを、誰かを守ろうとしてつく「ウソ」は苦しいものです。

でも、その「ウソ」はつく者にとっては「ウソ」でなく「真実」なのかも。「ウソ」が紛れもない「真実」になったら救われる? 救われない?

[男性] 7月25日(土)14:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----

初めてしっかりと作り込まれた演劇を観た。自分の中の演劇に対する考えが激変した。これからも観たいと思った。

[無記名] 7月25日(土)14:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----

舞台を観てこんなに胸がぎゅーっと締め付けられ何とも言えない苦しさを感じたのは始めてでした。すごく考えさせられました。

[女性] 7月24日(金)19:00『恐怖が始まる』観劇

■ -----

演出が素晴らしかったです。

テレビ、ニュースでしかしらなかった原発のことをはじめて近くに感じました。

[女性] 7月24日(金)19:00『恐怖が始まる』観劇

■ -----

本音を心の底におしこめて、頑張っている人々に支えられて、自分たちの生活が守られているんだなと思った。

[無記名] 7月24日(金)19:00『恐怖が始まる』観劇

■ -----

今回もドキドキしっぱなしでとても面白かったです。

この題材はとても難しいし繊細な事なのだけどとても深く掘り下げてて素晴らしいです。心が痛くなるけど楽しみました。

[無記名] 7月23日(木)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----
何の前情報もなく観劇しましたがとても良かったです。

感動しました。

[女性:会社員] 7月23日(木)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----
素敵なお時間をありがとうございました。

お話の流れ、内容、すべてに引き込まれていきました。考えさせられる内容だけにまだ頭の中に何かが残っています。

[無記名] 7月23日(木)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----
福島の隣県でもいまだに影響があり、近所の人が作った野菜を人にあげる時にも放射線量を調べてから配っていることを思い出しました。

そしてそれを笑顔で受け取ってゴミ箱へということも。

自己責任とは、ということをしみじみ考えさせられます。ありがとうございました。

[無記名] 7月23日(木)14:00『恐怖が始まる』観劇

■ -----
事実を演じるのみでなくこうあるべきじゃないのかという信念も内容に折り込められたら、もっと深みのある内容になったのではないのでしょうか。

[女性] 7月23日(木)14:00『恐怖が始まる』観劇

■ -----
原発再稼働、安保……私たちの知らないところで国が私たちを殺そうとしている。他劇団の同じテーマの芝居も観ましたが、より「家族」という身近な人々の悲しみが描かれていて染みました。

[無記名] 7月23日(木)14:00『恐怖が始まる』観劇

■ -----
ひとりひとりの生き様が、会社や国、組織等の経済、利便性向上を理由に翻弄されてしまうやりきれなさを、改めて知らしめてくれていると思います。

[無記名] 7月23日(木)14:00『恐怖が始まる』観劇

■ -----
一人ひとりの立場、思いがまざまざと伝わって来て苦しいくらいでした。

それなのに今私たちはこの事故のことをどこまで記憶しどこまで考えているのだろうか?と突きつけられた。

[女性] 7月22日(水)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

2回目の観劇です。1回目より内容が理解できて深く胸に刺さりました。

何が正しくて何が悪いかなんて一般論で決めていいものなのかを考えさせられました。確かにやっていることは悪いことだけど、心に痛くつきさりました。

[女性] 7月22日(水)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

マスメディアに取り上げられなくなって久しい事件ですが、現在進行形であることを改めて思い出せました。

報道で取り上げることは様々な弊害を生んでしまうので演劇で被害者の主観で観ることが出来てとてもよかったです。

[男性] 7月22日(水)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

お疲れ様でした。実家が福島で、2012年頃上京して来たのもあり、あまりにもリアルで……。色々思うことが多すぎて。

地元でも忘れはじめている風潮がありますが、今もなお続いていることだと、改めて思い出しました。

[女性] 7月21日(火)19:00『恐怖が始まる』観劇

極めて不満。シナリオがつまらない。

[男性] 7月21日(火)19:00『恐怖が始まる』観劇

決して理屈だけが先走りするのではなく、日常の中のせりふでこれだけ重いテーマを語った芝居に感動しました。

[男性] 7月21日(火)19:00『恐怖が始まる』観劇

思いの外泣きました。お天道様に顔向けできない生き方を強いられる悲しさ、恐怖、やりきれなさを日常すぐそばに感じました。

[女性] 7月21日(火)14:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----
異常な状況下で追い込まれた人々の不条理。いつ自分の身に起こるともわからない事だけに他人事とは思えませんでした。是非もう一度観てみたいです。

[女性] 7月21日(火)14:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----
内容に納得は行くが自分が思っていたこと、考えていたことと同じであった。違った視点での見方を期待していた。

[無記名] 7月20日(月・祝)14:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----
台詞劇でしたが迫力がありシラケないで楽しめました。
場面構成が巧みで良く考えられてました。観て得した観劇でした!

[女性] 7月20日(月・祝)14:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----
昨日も拝見したのですが、キャストの空気感というかテンションというか前と違って見えた箇所がありました。昨日のアフターイベントの「公開ダメだし」で指摘された箇所も改善が見られ、より楽しめました。

[無記名] 7月20日(月・祝)14:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----
役者さんの表情が真にせまっていて胸が痛くなった。

[無記名] 7月20日(月・祝)14:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----
『恐怖が始まる』、『ジレンマジレンマ』どちらも胸に響きました。観に来て良かったです。「公開ダメ出し」見てて勉強になりました。

[学生] 7月19日(日)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----
たてまえと本音、表と裏、思いの強さ弱さなど人間の思いが入り混じる……。
観ていて複雑な思いになりました。考えさせられました。
アフターイベントの公開ダメだしトーク、最高!

[無記名] 7月19日(日)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

話題性が良い。

人間の弱さをさらけ出す演出が良い。

出演者もよく役をこなしている。

[自営業] 7月19日(日)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

南相馬市の復興支援をボランティアでやっています。原発の影響でまだまだ復興は見えません。芝居はリアルで良かったと思います。

[無記名] 7月19日(日)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

初演よりも素晴らしかったと思います。また本日マチネで観た『恐怖が始まる』よりもインパクトがありました。

原発事故から時を経てからだからこそ伝わるものが大きいと思います。次回作も楽しみにしています。

[大学教授] 7月19日(日)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

今回ワンツークラスさんの公演を初めて観たのですが、構成から舞台の使い方、キャスト、すべてに納得のいくとても良い舞台でした!!

自分の人生もっと考えたくくなりました。

22日も『ジレンマジレンマ』の方を観に行くので期待しています!

[声優] 7月19日(日)14:00『恐怖が始まる』観劇

初めて見て、素晴らしさと恐さに感動し、涙、です。

[無記名] 7月19日(日)14:00『恐怖が始まる』観劇

こんなに涙が出ると思わなかったです。恐くて恐くて泣きました。もし自分だったらどうだろうって劇中の色々な人の立場で考えてみたけれど、誰も間違っていてなくて、誰がどうしたらいいともか言えないと感じて、それが悲しかったです。

[会社員] 7月19日(日)14:00『恐怖が始まる』観劇

久しぶりに心の底から良いものを観たなと思いました。

[会社員] 7月19日(日)14:00『恐怖が始まる』観劇

■ -----
新劇や社会派といわれる芝居は苦手でした。押し付けが強いので。でも今回初めてワンツーさんの舞台を拝見して、すごく面白かった。考えを押し付けるのではなくて問題提起なのが良かったです。

[無記名] 7月18日(土)19:00『恐怖が始まる』観劇

■ -----
再演で観ました。原発のことが自分の中で風化している事に驚きました。前回はずっと台詞や各シーンひとつひとつに敏感になっていた気が……。しかし2回目なので余裕をもって笑いどころや親子関係・家族愛を見ることができて、より面白く感じました。

[女性] 7月18日(土)19:00『恐怖が始まる』観劇

■ -----
なかなか見ることのできないタッチの芝居だった。未知の分野と言っていい。なるほどこういう芝居もあるのかと感じた。

[無記名] 7月18日(土)19:00『恐怖が始まる』観劇

■ -----
初演で打ちのめされた作品だったので今回も絶対観なければと思っていました。今回も胸がいっぱいになりました。こういうことが今もあるのだということを忘れてはいけないと思う。

[女性] 7月18日(土)19:00『恐怖が始まる』観劇

■ -----
すごく深いお話でした。私の地元である東北のリアルな現状だと思います。エネルギーを要する題材で、とてもシリアス、その中に一つ一つ込められた気持ちが伝わって来ました。

[無記名] 7月18日(土)19:00『恐怖が始まる』観劇

■ -----
これは最高! 大傑作ですね。息詰めて観ました。(女性)

[無記名] 7月17日(金)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----
胸に届く作品でした。あの日は誰もが必死だったけど、本当に大切な事は何なのか。選択をあやまっ
てはいけないと感じました。観ていて辛かったけど、とても心に残りました。

『恐怖が始まる』の方も楽しみにしています。

[女性] 7月17日(金)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

劇団の予備知識無し、全然期待しないで飛び込み同然で観たら、予想以上に面白かった。他の作品も観てみたい。

[工場勤務] 7月17日(金)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----

正義って難しいですね。色々な思いの上に悪にも善にもなる。あらためて思いました。

[会社員] 7月17日(金)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----

最初からステージにひきつけられました。あっという間の1時間50分でした。とても良かったです。熱気に満ちた公演をありがとうございました。

[男性] 7月17日(金)19:00『ジレンマジレンマ』観劇

■ -----

誰も見たこと のない場所 2015

#15

言葉が、生の声が
真剣な役者達の声を通して聞こえてきた

■ -----
皆に観てほしい演目でした。

誰もがそうなる危険がある。自分でどうしようもないことで巻きこまれてしまうこともある。皆で知識を共有すれば、止められることもあると感じました。

[ピアノ講師] 3月19日(木)14:00観劇

■ -----
思っていたより重たくな観やすかった。なんとなくのイメージはあったけど、知らない世界を知ることができて良かったです。

全員で自殺する様子を動きで演じるシーンは揃っていて、ある意味キレイでした。

[無記名] 3月19日(木)14:00観劇

■ -----
どこまでいっても当事者には成り得ないという底無しの絶望を感じました。素晴らしい作品だと思っています。

取り組んだ皆様の気の遠くなるような思考の時間に敬服いたします。

[大学生] 3月19日(木)14:00観劇

■ -----
最高でした!

私も父が首吊りで逝きました。

[ピアニスト] 3月19日(木)14:00観劇

■ -----
食べ物の匂いがした時、ああ生きてるんだな今って思いました。

「死にたいって思ったことある?」この言葉って口に出しにくいです。ポジティブ思考が良いと言われる時代ですが、私はそうじゃないと思う。ポジティブより現実を見つけることが先だと思います。

[女性] 3月19日(木)14:00観劇

■ -----
見応えのある芝居でした。

軽々しく感想を述べられないという思いです。この芝居で演じた役者さんお疲れさまでした。この役柄を演じるのは本当に大変だったと思います。

自殺は残された人間が「なぜ」と問い続けると思います。毎年この時期になると自殺した友人を思い出します。

私自身が色々なものを抱える年齢となり「こんなに生々したテーマの芝居を見て大丈夫か」と思わないでもありませんでしたが見に来てよかったと思いました。あっという間の2時間でした。

[無記名] 3月18日(水)19:00観劇

■ -----
自殺したいと考えた事もあるし未だに「死ね」と軽々と言ってしまう側なので色々と感じるところがありました。

世界一安全な国なのに自殺が無くならない理由を少しですが理解できたかなと感じました。

[無記名] 3月18日(水)19:00観劇

■ -----
構成に良く工夫がされていて良かったと思うのですが、言葉の切り貼り感がどうしても残るように感じました。

このバランスをどのようにとってゆくのがドキュメンタリーシアターの今後の課題の一つではないでしょうか。

[無記名] 3月17日(火)19:00観劇

■ -----
演者の皆様の圧倒的なエネルギーに息もつかない2時間でした。

全てのエピソードが私には知りえなかった事ばかりで、勉強になりまた涙が出ました。

これは演技なんだと思いながら実際の語りとしか感じられなかったです。

[無記名] 3月17日(火)19:00観劇

■ -----
たくさんの命に会った感じです。昔観たときよりそんな気持ちが強いのは3・11の後だからかもしれませ

ん。「向き合う」ことも演劇の意味かなと思いました。

[男性] 3月17日(火)19:00観劇

■ -----

今まで見たことの無い新しいお芝居でした。

とても面白いと思いました。

色んな人の思いが聞けてよかったです。

ありがとうございました。

[無記名] 3月17日(火)14:00観劇

■ -----

一言で言うと難しい作品でした。リアリティがあり、個人的にかなり突きささる内容でしたが、その分観るのにエネルギーが必要です。

[無記名] 3月17日(火)14:00観劇

■ -----

素晴らしいドキュメンタリーでした。TVにも秀逸な番組はありますが、「テレビ」というカーテンがあります。今日の芝居は取材した人物を見事に私たちの前に再現してくれ、直接その人から話を聞いているインパクトがありました。

死んだ人を肯定する表現もありましたがやはり死なせてはいけなと強く思いました。

[会社員] 3月16日(月)19:00観劇

■ -----

息苦しかった。見ていたくない。聞きたくない。ただただ息苦しい。

聞き取りは大変だったと思います。

[女性] 3月16日(月)19:00観劇

■ -----

「自殺」というテーマに興味を持って来ました。家族に未遂者がいるので。

この劇を観て、やっぱり当事者を理解するのは難しいと思いましたが、多角的に関わる人達の話が聞けるのが面白かったです。

[会社員] 3月16日(月)19:00観劇

■ -----

芝居はよく見るのですがドキュメンタリーシアターは初めてです。もっとたんたんと人がしゃべっていく感じを予想していたのですが、上手くつないであってお芝居として面白かったです。

[会社員] 3月16日(月)19:00観劇

■ -----
上質な演劇! 音響効果も素晴らしい。役者全員の迫真の演技に心打たれた。
最後は涙が止まらず心が浄化される思いでした。

[無記名] 3月15日(日)14:00観劇

■ -----
自殺者を否定しない捉え方が重いテーマではあるけれども観た後の気持ちをじんわり暖かくしてくれるのだと思う。
身近に自殺者がいるので身につまされるセリフや場面がいくつもあった。

[無記名] 3月15日(日)14:00観劇

■ -----
特別な人ではなく、隣の人や、もしくは自分の事。
観れてよかった良かったです。

[無記名] 3月15日(日)14:00観劇

■ -----
いつもながら現代のひずみをうまく拾い上げている。共感できる。

[会社員] 3月14日(土)14:00観劇

■ -----
オリジナルバージョンよりも印象的でした。あと何回か観劇したい作品です。

[女性] 3月14日(土)14:00観劇

■ -----
洗練された実力派の役者さん方による、説得力のある舞台に静かに感動しました。

[女性] 3月14日(土)14:00観劇

■ -----
こちらの作品は元々楽しみに拝見していますが自殺がテーマだということで、是非観たいと思いました。これがすべてこの世の誰かの実際に言ったコトバかと思うとすごく考えさせられます。とてもたくさんの立場の人を描いていて良かったです。

[会社員] 3月13日(金)19:00観劇

■ -----
前回のドキュメンタリーシアターは講義を受けているようだったが、今回は違う。言葉が、生の声が真

剣な役者達の声を通して聞こえてきた。

身体表現等演出上の工夫で色々な内容が一つの川の流れるように大きな線を創り出していたこと、「自殺」というかなり厳しいテーマを役者達が何とか自分の声で、身体で伝えなければという使命感を持って臨んでいたことが今回は良かった。

[大学教授] 3月13日(金)19:00観劇



心の底まで響きました。

気持ちを言葉で表せません。

見られてよかったです。

[無記名] 3月13日(金)19:00観劇



海の てっぺん

#14

帰れる場所があるって、
本当に幸せなことなのですね

本当に本当にお疲れさまでした。多くの感動をありがとうございました。お芝居のすごさ、すばらしさを心から知った気がします。ありがとうございました。

[女性] 11月30日(日)14:00観劇

シンプルでも効果の高い演出で役者さんの表情も一層伝わりやすかったのではないかと感動しました。仲居さんたちのシーンは特にぐっときました。

[無記名] 11月30日(日)14:00観劇

家や家族を改めて考えさせられる内容でした。新しい環境を作り出す大切さを感じ、ゆったりした気分の中で心地よさを残す舞台だったと思います。

[無記名] 11月30日(日)14:00観劇

2日前に決めましたがめちゃくちゃよかった。スタッフ、脚本と役者の相乗効果、かみ合い方が本当に佳し、建築みたいでした。

[無記名] 11月29日(土)19:00観劇

独特の世界観で不思議な感覚で観ていました。ずぶずぶはまる感じです。1つのセットでしたが、いろんな表情があって面白かったです。音楽や照明も柔らかい感じでいやされました。

[無記名] 11月29日(土)19:00観劇

今回の公演すごく心にのこりました。ずっとつよいテーマだったのもあったのかなと思います。ほんわかというよりしみり心にのこりました。後をひくというか体の中のにこっています。

[無記名] 11月28日(金)19:00観劇

■ -----
内容も演者さんもとっても良かった。ただ最後ちょっと考えさせられるような終わり方で理解できたような、できなかったような……。中盤泣けるシーンで思わず泣いてしまいました。大げさな造りではないが胸にしみるような作品でした。

[フリー] 11月28日(金)19:00観劇

■ -----
今回はじめてだったので、最初のムーブメント? の部分が少しわかりづらかったですが、本編だけになしアフタートークやセットまで含めてすごく楽しめました。

内容も好きな話でしたが、ふだんはもっと社会派と話があったので、そちらも次はぜひみたいです。

[無記名] 11月27日(木)19:00観劇

■ -----
いろんなメッセージがつまっているけれど説教くさくないところが好きです。ユーモに満ちていて楽しく考えられます。また楽しみにしています。

[無記名] 11月27日(木)19:00観劇

■ -----
あたたかい気持ちになりました。セットも木で出来ているからか、普段観ている舞台と違って人間味や生きているという感じがとても出ていてステキでした。

どの役も愛おしくなるような人ばかりで誰が話していても興味がそれず最後まで作品を楽しめました。お疲れさまでした。

[無記名] 11月27日(木)19:00観劇

■ -----
初見です。時間経過／回想的シーンの切り替えがわかりにくく、前半は困惑気味でした。後半になるにつれ理解できましたが……。

[無記名] 11月26日(水)19:00観劇

■ -----
いつもご案内ありがとうございます。シアタートップスで観てからのファンです。いつも重たげなテーマですが、一生懸命な芝居作りがとてもいいです。今後も頑張ってください。

[男性] 11月26日(水)14:00観劇

■ -----
素晴らしかったです。間近で観られて、皆さんのメッセージがひしひしと伝わってきました。自分の命もひとの命も大切にして生きていこうと強く感じました。

[自営業] 11月26日(水)14:00観劇

■ -----
何かエッセンスが足りないような……。

[女性] 11月26日(水)14:00観劇

■ -----
作りかけの家がどんなステージになるのか……と楽しみに来ました。想像以上に家が“生きて”いるような風景が見えて不思議な、でもあたたかい気持ちになりました。ありがとうございました。

[無記名] 11月24日(月)14:00観劇

■ -----
劇団の舞台は色々観ていますが久々の大人な舞台で、ゆったりなテンポに最初戸惑いましたがじっくり笑わせて、じっくり泣かせる。こんな舞台もステキだなと思いました。ありがとうございました。アフターイベントも勉強になって楽しめるものばかりでした。この舞台に出会えて良かったです。

[無記名] 11月24日(月)14:00観劇

■ -----
劇場で劇をみるのは10年ぶりでしたがおもしろくて、そして泣けました。この世界にはまりそうです。Liveっていいですね。

[無記名] 11月24日(月)14:00観劇

■ -----
まさか泣くようなストーリーとって思っていなかったので涙が止まらなくなりました。またこのようなハートフルなお芝居を観たいです。

[無記名] 11月23日(日)14:00観劇

■ -----
なんだかうまく言えないけどすごいものを見た! という印象でした。楽しいのかうれしいのか悲しいのか……いろんな気持ちでなぜか涙が出ました。

[会社員] 11月23日(日)14:00観劇

■ -----

とってもとっても面白かったです。何て言ってもいいかわからないのですが、いやらしいところがなかった。気持ちよかった、というのが今のところ1番びったりくる感じです。

[会社員] 11月22日(土) 19:00観劇

■ -----
公開劇評とても面白かったです。プロの芝居の見方、私達より数段深いし又、自分と見る角度の違いも興味深かったです。具体性についての観点も成る程と思った。

[医院経理] 11月22日(土) 19:00観劇

■ -----
予想以上にシリアスでした。いつも考えさせられます。

[無記名] 11月22日(土) 14:00観劇

■ -----
自分も2世帯住宅に住む者です。若くして夫の母と住むことに抵抗を感じた事がありましたので、とても笑えました!

人生いろいろありますが、やはり帰れる場所があるって、本当に幸せなことなのですね。今日『海のとっぺん』を観て考えさせられました。

[女性:WEBデザイナー] 11月21日(金) 19:00観劇

■ -----
『海のとっぺん』という題名はどんな意味なのだろうと考えていたのですが、舞台上で答えを見せていただいた様な気がします。素晴らしい舞台でした。

[男性] 11月21日(金) 19:00観劇

■ -----
公演の案内を見て面白そうだと思って来ました。なんだかとてもいい話だった。ちょっと悲しい思い出も生きている限りは仕方ない。人間強く生きなきゃって思わせてくれる良い芝居でした。

[男性] 11月20日(木) 19:00観劇

毒舌と 正義

#13

“正義とは何か”
考えさせられました。

姿のない生徒たちの思い、授業中の指導の様子がないのに伝わってくる教師の情熱、そんなものがずしんと響いて面白かったです。

毎回舞台ならではのわくわくが詰まった作品をありがとうございます。見応えのある作品でした。

[無記名] 6月12日(木)14:00観劇

初めて観させていただいたのですが、非常に興味深い作品だと感激いたしました。かつて教育に携わっていたこともあり、思春期の子どもたちと接するのがどれほど難しいかをしみじみ思い出しました。社会派の劇団として今後の活躍を期待しております。

[主婦] 6月12日(木)14:00観劇

とても疲れました。

教育は10人いれば10通りの考え方があると聞きますが、本当に難しいものなのだと思います。どう考えればいいのか……考えます。

[女性] 6月12日(木)14:00観劇

教師の仕事は一般企業と違う。一方で同じ部分を求めるという組織としての在り方を今日の劇を見て感じました。

[無記名] 6月11日(水)19:00観劇

巧みに練られたストーリー、という印象です。

複数の場を重ねて舞台に置いていてもうるさくならないワンツーワークスらしい巧みな表現だと思いました。

[無記名] 6月11日(水)19:00観劇

■ -----
難しい年頃の生徒をみる先生方の大変さを思い、自分の子どもを預けるならどの先生がいいかしら? と思いながら観ました。我が家の息子たちの高校時代はとつくの昔に過ぎてますが……

[主婦] 6月10日(火)19:00観劇

■ -----
最初の3分でどっぷりと世界にハマってしまい、最後まで楽しめました。

[無記名] 6月10日(火)19:00観劇

■ -----
たくさんのセリフのかけ合いで進行していくのにすっきり分かりやすく、各々の人物のキャラクターがたち、思いが、考えが伝わってきました。

大人だからこそその本音とタテマエの言葉の応酬でした。

[女性] 6月10日(火)19:00観劇

■ -----
毎公演興味深いテーマを追求されていて、心に残る舞台です。念入りな調査によって、且つ表現力の豊かな劇団の方々による上演、時間が許されるのなら自分の子どもにも見せたいと思います。

[主婦] 6月10日(火)14:00観劇

■ -----
いつもよりはややソフトな芝居でしたが、ワンツーワークスらしさは十分にありました。今後も事実を正直に訴えて行って欲しいと思います。

役者陣は、皆さん相変わらず素晴らしい。

[無記名] 6月10日(火)14:00観劇

■ -----
教育の格差、教師間の軋轢等々、学校の抱える問題を興味深くみせていただきました。考えさせられました。とても力強くおもしろかったです。

全員熱演でした。

[男性] 6月9日(月)19:00観劇

■ -----

毎回社会的なテーマに迫って緊張感高い人間ドラマを繰り広げる古城作品と舞台に魅かれて、毎回劇場に来ます。

見終わったところで、今回ほど社会を実感した事はあったろうかと思いましたが、いや思い出してみれば毎回だったと思います。過去作品のどれもをまた観たいと思うのは、この質を維持しながら続けるエネルギーに触れていたいからです。

[男性] 6月9日(月)19:00観劇

女性陣が生きない芝居のように感じました。私は教育大学の学生でしたが、考えるべき課題の一つを見る事は出来ました。しかし「考えよう」という思考よりは「考えろー」と投げつけられている印象が強く、またその割に役者の方々の中身(台詞等もですが)が薄いと言うか、軽く感じられてしまって、なんとも中途半端に感じられて勿体なく思います。

おつかれさまでした。

[男性:研究生] 6月9日(月)19:00観劇

目が乾くくらい集中して見ました。

緊張感の中にもほんの少し笑えたのが良かった。

でも真面目な話ってはたから見るとおかしなものなのかもしれない。

[女性:会社員] 6月9日(月)19:00観劇

自分の学生時代を思い出しました。なつかしくてちょっと笑っちゃいました。

今でも本当にあんな感じなのでしょうか……。

[女性] 6月8日(日)14:00観劇

面白かったです。「本音と建前」というか……とても大人な内容で、芝居で。

考えさせられるものがありました。

[無記名] 6月8日(日)14:00観劇

組み立て方、演出がすごいと思った。毎回いろいろ考えさせられます。皆さん本当に学校にいる特徴ある教師に見えました。

[女性] 6月8日(日)14:00観劇

■ -----
複雑な設定が最後にバンッと決着が着く。ジグソーパズルがぴったりはまった爽快感です。

[主婦] 6月8日(日)14:00観劇

■ -----
まさに「今」の教育現場を批判的な視線をもって描いている作品だと思いました。ここまで「先生側」から掘り下げて書いた作品は初めて拝見しました。他の作品も是非拝見したいと思います。

[女性:大学生] 6月7日(土)19:00観劇

■ -----
とても面白かったです。“正義とは何か”考えさせられました。

会話や言葉で関係性や気持ちのかけ引きが何度も繰り返されていくのがとても楽しかったです。集中して観劇できました。

[女性] 6月7日(土)19:00観劇

■ -----
ワンツーワークスの公演を観るのは初めてでしたが面白かったです。観に来てよかったなあと思いました。こういう会話劇的なのが好き。

公開ダメ出しもガチのダメ出しで面白かったです。

[女性:会社員] 6月7日(土)19:00観劇

■ -----
後味がけっこう微妙な気がします。

後味が良すぎるといふか……

[男性] 6月7日(土)19:00観劇

■ -----
学校教育の現状を痛感した思いです。

とても面白かったです。

[男性:SE] 6月7日(土)14:00観劇

■ -----
教師とは難しい職業ですねえ。

よく練られた会話劇でした。会話のバトルが面白かったです。

[無記名] 6月7日(土)14:00観劇

最後にストーリーが一つになる瞬間、快感でした!

最初の音楽と動きの連動カッコよかったです。

[無記名] 6月7日(土)14:00観劇

■ -----
毎回テーマが面白いですし、演劇でしかできない演出が楽しみです。映像にはできないことができるというのが面白い。

学生時代、先生には修学旅行で怒られたクチです。迷惑をかけたなあと懐かしく感じました。

[女性:会社員] 6月6日(金)19:00観劇

■ -----
「芝居を観た」と言う満足感でいっぱいです。

登場人物の、うわ～そんなことまで考えてるの?! と思えるような飛躍した考えにびっくりの連続でした。ラストまで緊張感が続いて見ている息がつけませんでした。

[女性] 6月6日(金)19:00観劇

■ -----
私自身公立高校の教員なのですが、息もつけないほど見入ってしまいました。よく実情をわかっている内容でした。とても興味深い内容の濃いものでした。

舞台の使い方が有効的で面白かったです。

[無記名] 6月6日(金)19:00観劇

■ -----
いや～おもしろかった!

舞台の使い方も面白かったが台詞(ことば)の面白いこと。まさにサスペンス!!

もう一度観たいと思う。

[無記名] 6月6日(金)19:00観劇

■ -----

流れゆく 庭

—あるいは方舟—

#12

あまりにリアルで
息もできず見入ってしまいました

今回はすごく良かったです。演出もおさえた感じで好感が持てました。熱演に拍手です。

[無記名] 3月6日(木)19:00観劇

人間の心の中の油断と変な安心感、戒めなければと思いました。よい舞台でした。

[男性] 3月6日(木)19:00観劇

あまりにリアルで息もできず見入ってしまいました。

人事にとらえる自分をはっきり自覚しました。熱演ありがとうございました。

[女性] 3月6日(木)19:00観劇

舞台装置や音響、役者さんの動きなど、上質な舞台芸術を味わうことができ、すばらしい時間でした。

日頃考えるべきことがセリフや2つの場面を使ってうまくこちらに伝わり、吸い込まれるようでした。自分に反映することもでき、あっという間の時間だった。

[女性] 3月6日(木)19:00観劇

実際に災害対策に携わっていたことがあります。行政、メディアの無関心ぶりには多少のデフォルメがあるとは思いますが、描かれているとおり。一般住民の認識はさらにひどいと思います。

「あー、からぶりで良かった!」(劇中のセリフ)というような認識があれば今年の伊豆大島の災害も被

害も少なくできたのに……

すべての人に見てもらいたいお芝居です。

[公務員] 3月6日(木)19:00観劇

■ -----

前回から思っていましたがとてもステキなアンサンブルではじめからガッチリ引き込まれました。一つ一つわかっていく面白さとじわじわる恐怖で最後には涙がこぼれました。ありがとうございます。

[無記名] 3月7日(金)19:00観劇

■ -----

登場人物達の緊張感の欠如した感じが非常にリアルでした。面白かったです。中高生たちに見せたい芝居です。

[男性] 3月8日(土)14:00観劇

■ -----

人間の細かい心理をたくみに表現されていて面白かった。台詞の掛け合いが上手でした。

[無記名] 3月8日(土)14:00観劇

■ -----

経験を学習することの難しさ……。すごく考えさせられました。内容は重く難しいですが、共感する部分がたくさんありました。

[会社員] 3月8日(土)19:00観劇

■ -----

2008年の初演の時には3年後に起こる事などほとんどの人が考えもしなかったと思う。あの震災から丸3年が過ぎようとしている。今このタイミングでこのお芝居の意味は大きいと思う。忘れないためにも。

[女性] 3月8日(土)19:00観劇

■ -----

すごく迫力があって圧倒されました。そしてすごく心に響く内容で、自分たちに当てはまる部分がたくさんあり、ハッとしたり反省したり怖くなったり、とてもためになるものでした。他のお芝居も観てみたいです。

[女性] 3月8日(土)19:00観劇

■ -----

舞台セットがすごかったです! ここまで凝ったセットは初めて拝見しました。

役者さんのお芝居もとっても緊迫感にリアリティーがあってシリアスと笑いのバランスもよくテンポも絶妙でした。

[女性] 3月9日(日)14:00観劇

ポケっていうのかな? 確かに数々の出来事に対して自分にはとか、まさか、とかありますよね。色々と自分、周りの事(人)を見つめ直そうと思いました。

[男性] 3月9日(日)14:00観劇

災害、人害すべてにおいて他人事になりつつあった2008年近い時代背景に以前の私もこんなものだったのだろう…と忘れてしまいました。

[無記名] 3月9日(日)14:00観劇

自分も他人事のように思っていました。というより忘れようとしていたと思います。この公演を見て思いが変わりました。

[無記名] 3月10日(月)19:00観劇

最初から動きにキレがあって、どんな物語になるのかっていう興味を持ち引きこまれていきました。災害に本当にあってみなきゃ何も感じない、人のおろかさを感じました。

[フリーター] 3月10日(月)19:00観劇

演劇は経験にはなりません、新聞や本、テレビや映画で知るよりもはるかに体の中に響き、知識になるのだなと知りました。素晴らしかったです。

[男性] 3月10日(月)19:00観劇

終わったあともものすごい緊張状態で観ていたことに気づきました。見終わった後何だかぐったりしました。3年前の事、色々フラッシュバックしてきました。取材をしていてまだ3年なのにあの大きな災害、そして原発事故を忘れていくのを感じています。

取材者として現場に行くときの気持ち、報道姿勢も色々考えさせられました。なかなかきついお芝居です。報道に身を置く立場として。

見ている側の状態のせい、初演より深まったように思いました。

[女性] 3月10日(月)19:00観劇

■ -----

「他人事じゃない」思っているけど他人事だと思ってしまう自分が改めてわかりました。とても怖い事ですね。

人の命の事、3.11の事、しっかり考えられる時間ありがとうございました。

[無記名] 3月11日(火)14:00観劇

■ -----

2008年と今回、設定を変えなかった事で感じる事がありました。

「本質のところは何も学んでいない」と生きるための知恵でもあり、でも学ばねばとも思います。

[女性] 3月11日(火)14:00観劇

■ -----

年間100本みますが衝撃的な舞台でした。今後注目したいです。

[女性] 3月11日(火)14:00観劇

■ -----

これを観て初めて本当の防災意識を持ったと思います。今まで本当に他人事でした。

[無記名] 3月11日(火)19:00観劇

■ -----

小劇場の良さがものすごく伝わりました。内容も考えさせられるもの。素晴らしい作品でした。

[無記名] 3月12日(水)14:00観劇

■ -----

「3.11」から3年経った今、災害に対する自分の考えについて改めて考える良い機会になりました。非常に臨場感があり引き込まれました。

[無記名] 3月12日(水)14:00観劇

■ -----

セットが変わるわけではないのに2部屋と外の様子を観客の想像をかきたてて良くつながっているなと感じた。暗いテーマを滅入ることなく素直に笑える場面も多く心に入ってきた。

[女性] 3月12日(水)14:00観劇

■ -----

息を ひそめて —シリア革命の真実—

#11

想像すること、しっかりと肌で
想像しなくてはならないと強く思いました。

シリアの事はなんとなくしか知りませんでした。驚き、悲しんだ後に無力感を感じ
結局どうしていいのかわからなくなります。

[無記名] 11月11日(月)19:00観劇

シリア、家に帰ったらもう一度よく調べます。
ひどい。
勉強になりました。ありがとうございました。

[無記名] 11月11日(月)19:00観劇

俳優同士の対話がいつまでも始まらないなあとと思っているうちに、こちらと俳優が対話しているような
感じがして不思議でした。全く経験の無いタイプの演劇でしたが、最後まで飽きなかったのは皆さんの
熱演によるものだと思います。映像ドキュメンタリー以上に、ドキュメンタリーとして心打つものがあった
点で成功しているなあ!と感じたところがあります。

[自営業] 11月11日(月)19:00観劇

反政府側に偏っている(私もどちらかといえば反政府側支持だが)もっと政府側の声も入れるべきで
は。その方がリアルでより問題点がえぐれると思う。

[無記名] 11月11日(月)19:00観劇

シリアの現状を目の当たりにした関係者(市民やジャーナリスト)の悲痛な思いが観客にひしひしと伝わる熱演に感動しました。

[無記名] 11月12日(火)19:00観劇

シリアへは25年前にハネムーンで訪れました。とても美しくあたたかい国でした。あの都市、あの地方、あの人々が今やこんな惨状と悲しみに包まれていると、舞台を見てはつきり悟り、悲しみに胸がキリキリと痛みます。

[女性] 11月12日(火)19:00観劇

ドキュメンタリーシアターというものに興味を持って、見に来ました。シリアのことも注視していきたいです。

言葉、演者のエネルギーがすごかったですが、現実への思いはそうであるとしても、芝居としてシリアの状況を客に感じさせるには叫びすぎたかなとも思います。

[無記名] 11月12日(火)19:00観劇

ドキュメンタリーシアターって、力有ります。このリアリティを受け入れ本当の事実を伝えてくれる人を頼りにまずは知らなきゃと思いますが、つらいですね。

[ひま&リハビリ] 11月12日(火)19:00観劇

ドキュメンタリー映像を何本も観たような、それ以上の衝撃を感じました。役者の方々の渾身の演技、生身からほとばしる言葉の力。舞台の迫力を感じ続けた作品でした。観てよかったです。

[無記名] 11月13日(水)14:00観劇

ドキュメンタリーシアターは多くのことを考えさせられます。もっと多くの方々の目にふれる機会があればと思う。

[無記名] 11月13日(水)19:00観劇

素晴らしかったです。

ショックでした。

[無記名] 11月13日(水)19:00観劇

何ひとつ言葉にすることができません。ただ、肉体にもたらされる死以上に、恐怖を植えつけることで人の心を殺す事の恐ろしさがとても印象的でした。

[無記名] 11月13日(水)19:00観劇

私にとって遠い国の出来事ですが、このように日本語で演じられたものを見るとその悲惨さを痛感しました。怒り、悲しみ、絶望感が強烈でした。

[無記名] 11月14日(木)19:00観劇

語られる内容が真実で、それを俳優が生身の体を使って表現するという事でTVでドキュメンタリーを見るより、臨場感が増して胸に迫って来ました。恥ずかしながらシリアの問題をよく知らなかったので、今日の舞台で分りやすく知ることができてよかったです。

[女性] 11月14日(木)19:00観劇

度々シリアを訪れており、大好きな国がこの様なかたちで崩れていく姿を大変悲しく思います。知人たちとも連絡が付かない状況……そんな姿をシリアスに伝えて下さってます。リアルに、上手に。シュクラン。

[看護師] 11月14日(木)19:00観劇

『見てただけ』と言われて、見てもいなかった自分に気付かされました。芝居の力を感じました。「一跡二跳』(ワンツーワークスの前身)のチラシを見たことはありますが、軽いノリの若者向けの劇団かと思ってスルーしてました。残念! パンプもすごい!

[公務員] 11月15日(金)19:00観劇

とてもショッキングな舞台でした。ドキュメンタリーでお芝居になることがとても不思議な気がしましたが、現実起きた事なんですね。目をそむけてはいけないと思いました。

[無記名] 11月15日(金)19:00観劇

ニュースや特番でシリア戦争について見た事は沢山ありましたが、一般市民のことをリアルに表現されたものは無かったように思います。リアルでした。今私に出来ることはあるのだろうか? 答えは出ま

せん。

[女性] 11月16日(土)14:00観劇

役者の皆さんの精神力に敬意を表します。想像すること、しっかりと肌で想像しなくてはならないと強く思いました。

[女性] 11月16日(土)14:00観劇

あまりにも重過ぎて辛かったです。でもすべてが真実の言葉。来て良かったです。もっと広く多くの人にこの作品を観てほしいです。

[無記名] 11月16日(土)19:00観劇

すごい構成力ですね。題材もクリティカルなことはもちろんですが、今このテーマを取り上げたこと、そういうクリティカルなことをブレることなく構成させたその咀嚼力に感動しました。演劇でこういうことも出来ると、新鮮な思いです。

[会社員] 11月16日(土)19:00観劇

初めてこのような舞台を観ました。友人に誘われた時は正直寝てしまうかとも思いましたが、皆さんの迫力、演技、間合いのうまさに圧倒され、全く眠気がおきませんでした。1つの物語で語ることも人の心に残る手法ならば、このような手法も時にはこんなにも人の心に突き刺さるものなんですね。まずは考えること、思うこと。ここから始まるんですよ。

[会社員] 11月16日(土)19:00観劇

メッセージを受け取ったこの後はどうしたらいいのか。この重い現実をどうしたらいいのか。何ができるのか。考えれば考えるほど判らなくなる。知らないよりは良い、としか言えることが無い。

[女性] 11月17日(日)14:00観劇

重たいテーマに取り組んで下さったことに敬意を表します。平和、自由の価値を思わずにはいられません。

[男性] 11月17日(日)14:00観劇

メディアが伝えない、だけど知らなくてはいけないことを芝居の中で見せてくださりありがとうございます。
す。真摯な舞台に胸を打たれました。

[男性] 11月17日(日)14:00観劇



虚人の 世界

日本の演劇人を育てるプロジェクト
新進演劇人育成公演

終始心を逆撫でされているような
絶妙なゾワゾワ感、すごい一言に尽きる

虚人も虚構の世界も全く想像の範囲を超えており、ホラーは感じなかった。50年前に読んだカフカの主人公が虫になる小説を思い出した。それがホラーか？

[会社員] 7月19日(金)19:00観劇

素晴らしかったです。皆さん色々な感想があるようでしたが、普段隠している、ふとしたときに感じる焦りやおびえを芝居で観ることができるというのは、私にとってはとても面白いことです。

[会社員] 7月20日(土)14:00観劇

面白かったです!! まるで文学作品を読んでいるようでした。終始心を逆撫でされているような絶妙なゾワゾワ感、す……すごい一言に尽きると思います。

[大学生] 7月21日(日)14:00観劇

やりきれないテーマだが、こうしたテーマを芝居とすることにも意味があると思う。

[男性] 7月22日(月)19:00観劇

すごく長く感じた。なんだか良くわからない。

[女性] 7月23日(火)19:00観劇

執拗な邪悪さを「人」が抱え持っていることを改めて感じ入った。強烈なアプローチに驚かされた。

[男性] 7月23日(火)19:00観劇

■ -----
思っていたよりホラーでした。内臓がうずきました。

[無記名] 7月23日(火)19:00観劇

■ -----
生々しく出来上がっていてドキドキしました。

大道具も新鮮な演出でした。7人の役者の皆様に圧倒されました。

大変楽しかったです。

[女性] 7月24日(水)14:00観劇

■ -----
予想していたものとギャップが大きく、その分よけいに楽しめました。

[無記名] 7月24日(水)14:00観劇

■ -----
虚は、実は世界を支える一つ。

$\sqrt{-1}$ は小さいけれど数式の大きな役割を演じているのと同じでしょうか……

[無記名] 7月24日(水)14:00観劇

■ -----
おどろおどろしい表現に、この先どうなるのかと不安もクライマックスに達したら……何と表現してよいのかわかりませんが……おもしろかったです!

[女性] 7月25日(木)19:00観劇

■ -----
役者さんの表情、演出にとっても引き込まれました。演技の1つ1つがとてもリアルで本当にこういう世界があったら怖いなと感じました。

[女性] 7月26日(金)19:00観劇

■ -----
ゾクゾクする感じは今まで味わってきたものとは違い、怖いのに思わず見てしまう不思議な力がありました。とてもおもしろい世界でした。

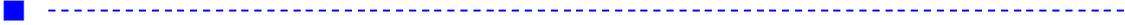
[女性] 7月27日(土)19:00観劇

■ -----
難解な話でしたが、色々考えさせられました。作者が私たちに何を訴えているのか、帰り道でまた考えてみたいと思います。

終盤、主人公の男が駅で倒され、誰かに助けられるシーンは泣きました。嗚咽が漏れそうになりました。

鹿児島から東京に来る用事があったのでこの公演を見させていただきました。見に来られて本当に良かったです。

[無記名] 7月28日(日)14:00観劇



恐怖が 始まる

#10

忘れかけていた大事なことを
胸のど真ん中につきつけられた思いです。



商業演劇ではなかなかできないこうしたテーマを、これからも是非扱っていただきたい。

国のため、皆のため、イヤ人間のため、会社のためという名のもとに、一人ひとりの命や価値観があまりにも軽く見られている時代にぴったりの舞台である。

[男性] 5月24日(金)19:00観劇



最初から最後まで目が離せませんでした。迫力がありませんでした。すごかったです。考えさせられることもありました。見に来てよかったです。ありがとうございました。

[無記名] 5月24日(金)19:00観劇



圧倒されました!! 3.11から2年が過ぎて忘れかけていた大事なことを胸のど真ん中につきつけられた思いです。

シーン割の巧みさも、いつものワンツーワークスさんならではの。是非多くの方に見ていただきたいです。

[男性] 5月24日(金)19:00観劇



すごくシリアスな内容でしたが、むつみさん他各キャラクターのおかげで笑いもありつつ見ることができました。以前『蠅の王』を拝見しましたが、今回も身体の使い方表情の作り方に目を奪われました。

[会社員] 5月24日(金)19:00観劇



暗くなりがちなテーマだが、笑いというかなごませるセリフや間がバランスよく、だれることなく最後まで

面白く観れた。

[無記名] 5月24日(金)19:00観劇

■ -----
こんな現実がいっぱいあるんだろうな。おもしろかったです。

それにしても、男と女はどうしてこうも考え方が違うのかしらねー。

[嘱託職員] 5月25日(土)14:00観劇

■ -----
『蠅の王』以来の、いつ起きてもおかしくない、気がついた時はもう遅い、すぐ隣にあるかもしれない恐怖でした。もっと多くの人に観てもらってほしい。

[会社員] 5月25日(土)14:00観劇

■ -----
久々に観させていただきましたが、相変わらずの社会派の芝居でした。うまく書けませんが、男性は本当にああいう風に考えるんですね。女性側に共感してしまいました。

[無記名] 5月25日(土)14:00観劇

■ -----
ちょっとこたえました。未来のことなのか、現在のことなのか。家族が心配になりました。

[女性] 5月25日(土)14:00観劇

■ -----
前作以上に怖かったです。実際にそこで働く人達の恐怖はすさまじいでしょうね。その人たちにもそれぞれの家庭があるのですから。

[女性] 5月25日(土)14:00観劇

■ -----
こんなに感情が動かされた舞台は初めてで、怒りや悲しみ、憤り、場面ごとに引き込まれるようでした。報道されている事、されていない事、色んな情報が錯走する中での人の認識の甘さや不足、無関心といった愚かさを見せられた感じ。人間臭くてとても好きでした。

[無記名] 5月25日(土)19:00観劇

■ -----
本当に実際起きているドキュメンタリーを見ているようでした。かの地ではどんな恐怖が始まっているんでしょうか。忘れ去られる恐怖にならないといいけど。

今まで何作品も古城さんの作品を観てきましたが、ストレートな台詞で作られたためづらい? 作品の

ような気がします。

[会社員] 5月25日(土)19:00観劇

■ -----

難しい! その一言です。役者の皆様、大変だとは思いますが正面からぶつかり続けて下さい。

[無記名] 5月25日(土)19:00観劇

■ -----

テーマはすごく難しくて正直観ていてしんどかったです。ただ展開にメリハリがあり、解りやすかったため、最後まで集中して観劇することができました。

[女性] 5月25日(土)19:00観劇

■ -----

今日の内容は重く現実味を持って響きました。人命より経済原理が優先する世界をオカシイと思う感覚は私も忘れていたかもしれません。

[男性] 5月25日(土)19:00観劇

■ -----

今の日本が抱えているテーマですね。お金を取るか? 地元の町の為にやるのか? 目に見えないものとの戦いに明け暮れる人々……。報道などメディアが伝えない、伝えさせられない「事」がまだまだあると思います。良い舞台でした。

[男性] 5月26日(日)14:00観劇

■ -----

待つ事のツラさ、信じる事のツラさ、女のツラさ、男のツラさ。例えば同じことが別の国で起きててもこの感情や、気持ちは日本ならではのものに違いないと確信しました。

[女性] 5月26日(日)14:00観劇

■ -----

「目に見えないもの」も「先が見えない」ものも恐くはありません。見えないから想像して楽しめるし、先が見えていれば面白くもなんともない。比べて「存在しているのに見えないもの」は確かに怖い。いい芝居でした。

[男性] 5月26日(日)14:00観劇

■ -----

久しぶりに観に来ました。古城さんの作品には相変わらず考えさせられます。

[女性] 5月26日(日)14:00観劇

■ -----
言葉にしてしまうことが簡単にできない。ただ、皆誰かのために自分の身を犠牲にし、誰かの為に自分を捧げ、自分の為に自分をごまかす。登場する彼らの美しい心を見られたことがとっても良かった。

[無記名] 5月27日(月)19:00観劇

■ -----
数回観させていただいている。重いテーマで社会性のある現代の直面している面、先取りの面や、すどい切り込み、すばらしい!

[会社員] 5月27日(月)19:00観劇

■ -----
「またこの話題か」とマヒした恐怖。本当の本音はまだまだ知らされない恐怖。日本はアベノミクスでいいのか? 考えさせられました。頑張ってください!

[男性] 5月27日(月)19:00観劇

■ -----
すごい作品です。真正面から直球ですごい! 報道も減り私たちは忘れかけていた、“そこで生きる人間”の真実を……。 「お前はそれでいいのか」と問われ心が痛い。気付かせてくれてありがとう! ワンツークスがんばれ!

[大学教授] 5月27日(月)19:00観劇

■ -----
目に見えないものも怖いし、記憶から薄れていってしまうのも怖い。またほとぼりが冷めるのを待つ自分たちの都合のいいように事を進めようとする政治家も怖い。

[自由業] 5月28日(火)14:00観劇

■ -----
古城さんの作品は面白い。昨年、観劇後のトークを聞き、真摯な穏やかな人柄を見てさらに好感を持った。作品の奥深さを聞くとさらに作品のおもしろさを感じた。

■ -----
むずかしい内容より、よりわかりやすく生活感のある作品を待ってます。父・母・子の内容、ほろりとする作品もお願いします。今回は良かった。

[無記名] 5月28日(火)14:00観劇

■ -----
恐怖ってこういうことだったんですね。今、日本が直面している恐怖。でも現地から離れて暮らしている我々はどこか他人事のように感じているかもしれない真実。その事を改めて考えさせられました。

[無記名] 5月28日(火)14:00観劇

■ -----
本当に恐怖だ。

[男性] 5月28日(火)14:00観劇

■ -----
今まで拝見した中で、いちばん皆さんの表情が印象的な作品でした。最後の奥村さんの顔とても良かったです。

[主婦] 5月28日(火)14:00観劇

■ -----
『ジレンマジレンマ』から観させてもらっていますが、今回前評判も高く期待していました。いつも通りストーリーに強いメッセージが込められていて、ただ観るだけでない色々な事を考えさせられる公演でした。

今後数年は忘れられない位すばらしかったです。残りステージも頑張って下さい。

[男性] 5月28日(火)19:00観劇

■ -----
ショック……。この言葉です。

[会社員] 5月28日(火)19:00観劇

■ -----
前回(『奇妙旅行』)に引き続き、大変考えさせられる作品でした。実際もし、自分の家族(身内)がああいう状況になったら、自分はどう対応し、どういう立場をとるのか。三者三様というか、人の数だけとる対応や、話す言葉は違ってくるのですね。見たくないものは見ないフリをする、見えないフリをするというあり方を日本人はなぜするのか。色々な活動をしなが、私もこの姿勢について考えていきたい。

[女性] 5月28日(火)19:00観劇

■ -----
初めて観ましたが、舞台が近くてひき込まれてしまった。ストーリーも心に残る……というかどのような表現があてはまるかわからないがずっと忘れる事の出来ないお芝居でした。

[無記名] 5月28日(火)19:00観劇

■ -----
毎回楽しみに拝見させていただいております。

勤勉さがあだとなるのでしょうか……葛藤の連続なのでしょうね。

生きる、生きたい、生きていたい……。

その時その立場になったら皆同じかと思いました。

[会社員] 5月29日(水)19:00観劇

とても演出が面白く、最初から最後まで飽きることなく楽しめました。また席が舞台に近いこともあり、俳優さんの表情を間近で見ることができとても良かったです。

個人的には林田航平さんの芝居がとても印象に残り、最後のシーンは心動かされました。

[フリーター] 5月29日(水)19:00観劇

脚本、演出、演技すべてが素晴らしいです。特に時間・空間を重層的に重ねてしかも流れによどみなく、かつ分かりやすい戯曲に感服しました。

[女性] 5月29日(水)19:00観劇

前回『奇妙旅行』の再演に続いて観させていただきました。今日的で深刻なテーマに挑まれている姿勢には感銘を受けます。公開ダメ出しも大変興味深く見させていただきました。

[自営業] 5月29日(水)19:00観劇

シンプルなセットの中で、時間の行ったり来たりがすごく自然に作られていてすごく面白かったです。

俳優の皆さんの居方もすごく自然でセリフも面白くてプツと吹き出しまくりでした♪

皆さんの真剣なお芝居で最後は涙々でした。心にズーンとききました!!

奥村さんと山下さんのやりとり、ヤバかったです! 山下さん大好きになりました☆☆

[無記名] 5月29日(水)19:00観劇

人の無力さを痛感させられる芝居でした。いろいろと考えさせられました。あと、狭い空間をうまく使った演出が良かったです。

[声楽家] 5月30日(木)14:00観劇

前回に続き今回も観れて良かった。見なければいけないことは私たち一人ひとりの心の中であって、辛くてもそらしてはいけないこともあるし、未来につながる気がしてきました。皆さんありがとうございます。

[女性] 5月30日(木)14:00観劇

夫婦の関係、男の見栄と弱さ、視点の違い、そういうものが見られて面白かったです。しかし途中、中だるみしている印象も受けました。

「火中の栗」他の林田さんと、山下さんが素晴らしかったです。

[無記名] 5月30日(木)14:00観劇

はじめは話を理解することに頭がいっぱいいっぱいになり、キャラクターの関係性や話の流れについていくことが難しかったのですが、だんだんと舞台の空気全体にのまれて、楽しんで観ていました。

私の兄が現地へボランティアに行っていたのですが、劇中のお仕事じゃなくてもこんな大変な現状を見て感じてきたのかなと思うとつらくなりました。考えさせられるお話でした。

[無記名] 5月30日(木)14:00観劇

いつになくストレートなメッセージが胸に飛び込んできた気がしました。今は被災地から離れた土地の私たちには遠い出来事のように思っていますが、実際現場では見えない恐怖と戦っている人達がたくさんいるんだという事実にはハッと気付かされ……。

日本中の人にこのお芝居を見てほしい気持ちになりました。次回公演も楽しみにしています。

[女性] 5月30日(木)19:00観劇

前に見たのが『産まれた理由』で、すごく集中して観て、本当にその人自信が語っているみたいで引き込まれ、見たあと、家族にも勧めました……その時はただ心打たれて。

今回……本当に恐いし、皆うすうすは分っていて、でも見えなくて。

私もフタをしたのがつきつけられました。

本当に観てよかった。今回もいつのまにか引き込まれた2時間でした。

[女性] 5月30日(木)19:00観劇

誰もが分っていないながら見ないようにしてきたことが表現されていてとてもつらかったです。お芝居ではなく本物の世の中を見ているようで本当に考えさせられました。

心に響く舞台をありがとうございます。

[男性] 5月31日(金)19:00観劇

■ -----
社会問題を直視してまっすぐな演技。好感持てました。

[無記名] 5月31日(金)19:00観劇

■ -----
いつも感動します。無節操な国、官、政治家の影で今も善良な人々が一生懸命働いてくれるのだと思います。

[無記名] 5月31日(金)19:00観劇

■ -----
3.11に直接かかわる人々の心情を再認識できました。日本人の魂を感じました。

[男性] 5月31日(金)19:00観劇

■ -----
チラシから予想していた物語とまったく違いました。ドキュメンタリーシアターシリーズとなっていないですが、内容は考えさせられ、事実を知らされる同シリーズとなっても良いものだと思います。役者の皆さんは上手で安心して見る事ができました。

[女性] 6月1日(土)14:00観劇

■ -----
目に見えないモノがジワジワと身体をむしばんでいく—なんて考えただけでも恐いです。そんなモノが近くにある現実を忘れてはいけませんね。いろいろ考えさせられました。暗転のない場面転換はとても自然でうまいなあ〜と感心してしまいました。いつもながらの役者陣の見事な演技!! これぞ芝居の真骨頂!

[女性] 6月1日(土)14:00観劇

■ -----
おそらく本当にある出来事なのですよ。恐ろしいと思いました。そして夫婦、家族、仕事についても再度考えてみたいと思うきっかけになりました。

[女性] 6月1日(土)14:00観劇

■ -----
作業員の方の気持ち、その家族の気持ち、痛かったです。

[無記名] 6月1日(土)14:00観劇

■ -----
最初のシーンの意味がわかった時衝撃でした。色んな人のそれぞれの立場とそれぞれの思いを知っ

て、今まできちんと考えたこと無かったなーと反省しました。うまく表現できないけど考えるきっかけをもらいました。

[無記名] 6月1日(土)19:00観劇

これは再演して欲しいと思いました。現実をしっかり見てもらうこと。政治家に観せてやりたい! と思いました。

[役者] 6月1日(土)19:00観劇

小さい劇場だからこそ聞こえる物音とかが聞けてすごく良かったです。

[学生] 6月1日(土)19:00観劇

いつも興味深い芝居を見せていただきありがとうございます。「目に見えないものは」恐怖というより“真実”ではないかと思います。

[男性] 6月1日(土)19:00観劇

素晴らしいメッセージだと思いました。

芝居の中の各々の役の人もそうだったように、大事なことに目をつむって見ないようにしているのと同じことが、社会全体にも言えることで、誰も何も言ってないのを思い知らされます。大きな一石だと感じます。

『死に顔ピース』の時にもそれを感じましたが、演劇の大きな役目はここにあります!!

[会社員] 6月1日(土)19:00観劇

小劇場でここまで詰まったお芝居を見せることができるのだとひたすら感動しました。この規模だからこそ活きるのだと。とても素晴らしかったです。最後とても心に重くきました。

[女性] 6月2日(日)14:00観劇

演出、美術の素晴らしさに毎回驚きます。役者の皆さんも個性と力がある方ばかりで見応えがありました。

[無記名] 6月2日(日)14:00観劇

演出がまず素晴らしい。よく練られていて積み上げられている。忘れがちな遠い場所の日常を思い出させてくれた。それぞれの人の想いに涙が出た。

[男性] 6月2日(日)14:00観劇

泣けました。最初全然わからなかったんですけど、なんの仕事をしているのか……とか。でもだんだん何を言ってるのかわかってきて。よくよく考えたら一言も直接的な言葉とかを発してないのにわかっちゃうっていうのがやっぱすごいなあ。

[女性] 6月2日(日)14:00観劇

今まであまり観劇する機会がありませんでした。想像以上にリズムがとても良くて、始まってから最後までずっと引き込まれました。とても楽しかったです。

[ピアニスト] 6月3日(月)19:00観劇

安全基準が何をもち安全なのか、今もこうしてる間に命を削って働いている人がいると思うと切なくて申し訳なくなってきました。でも誰かがやらなくちゃいけない仕事……。ならば会社は、国は、もっと働く人に対してちゃんと安心して働けるようにせめてしてあげて欲しい……。目に見えないモノの恐さを考えさせられました。

[女性] 6月3日(月)19:00観劇

登場人物たちが見ないようにしているもの、見せないようにしているものが、見えてしまった時の痛まじさが感じられてきました。とても素晴らしかったです。

[無記名] 6月3日(月)19:00観劇

何と重要な芝居なんだ!!

[男性] 6月3日(月)19:00観劇

情感あふれる演技。葛藤、苦しみにもがく姿は現実のものだと考えさせられました。

[無記名] 6月4日(火)14:00観劇

1人1人が考える問題、答えのない問題ですね。真ん中を見つめるのは時に怖いもの。でも大事な選

択をする時はそこを避けてはいけないのだと改めて思いました。

[女性] 6月4日(火)14:00観劇

■ -----

少し変わったはじまり方にまずびっくり!

近代的なのかと思わせて、未来的なのかと思わせて現実をつく内容に感動しました。

出演者の皆様の気もすごく伝わってきました。ありがとうございました。楽しい時間でした。

[無記名] 6月4日(火)14:00観劇

■ -----

迫真の演技。

「最高」でした!

[無記名] 6月4日(火)14:00観劇

■ -----

奇妙旅行

#9

人を赦し、赦されるということは、
難しいですね。

いつもとてもひきつけられるストーリーだなと思います。
これからも頑張ってください。

[女性:会社員] 2月28日(木)19:00観劇

最初から重々しい雰囲気、テーマを承知の上で観に来ましたが、
いざ自分がどちらの当事者になっても自分ならどうしたか?
どうするのか? これからも自問自答すると思います。
お父さん役の重藤さん、熱演でしたね。
他の皆さんもgoodでした。次回作も楽しみにしています。

[男性] 2月28日(木)19:00観劇

先日『奇妙旅行』の初日を拝見しました。
前回の『産まれた理由』も気になっていきましたが行くことができず、
ワンツーワークスさんの舞台は初めてです。
観終わって、身体の真ん中にずっしりと重たい物を受け取ったような気分になり、
しばらく動けませんでした。
お芝居を見てそんな感覚になったのは初めてです。
それは、題材が重かった(≒気持ち为重くなった)というような単純なことではなく、
何かとても重要な物事を、頭ではなく身体で受け止めたということでした。
殺人という題材は、現実に身近に起きればとてつもなく重い出来事であるはずなのに、

メディアや創作の中であまりにも頻繁に、また好奇の対象として扱われ、その感触が非常に軽くなっているように思います。

バーチャルな、あるいは観念的なものが先行して、具体性や現実味がどこか欠落してしまっているというか。

この作品の魅力は、殺人そのもの(背景や動機など)をあえて焦点化せず、その後を生きる家族を通して、殺人という行為がもたらすインパクトを、ひたむきなほど現実的に(主観的な現実という意味で)捉えようとしているところではないかと思います。

被害者・加害者、どちらに加担するのでもなく、かと言って名ばかりの客観性を求めるのでもなく、むしろ当事者の主観をじっと見つめ続ける、掬い取ろうと手を伸ばし続ける、という姿勢、それを貫いているところに感銘を受けました。

役者の発する言葉や表情にも嘘がなく感じられ、各々の生きた身体を通して、まるで舞台と客席が繋がっているかのような臨場感で、様々な「現実」を見せてくれました。

これが芝居というものか!とすら思われました。

それにはまず作者がしっかりと取材をされていることが大きいのだろうと思います。

非常に骨太の、見応えのある作品でした。

またぜひ次の舞台も観に行きたいと思っています。

[男性:会社員] 2月28日(木)19:00観劇

■ -----

とても熱のこもった演技に圧倒されました。

加害者、被害者の家族、双方の気持ち痛いほど伝わってきました。人の生命はかけがえのない大切なものとしみじみ感じました。若い人たちにも見てもらいたいお芝居でした。あまりにも簡単に人を殺す時代ですから。

[女性] 3月2日(土)14:00観劇

■ -----

心にズドンとききました。

[無記名] 3月2日(土)14:00観劇

■ -----
前回は見たはずですが、今回のほうが9・11、3・11、そして自分の様々な経験や状況を鑑みると、すごく重いです。最後の「殺意があるけど殺せない」そうだなあと思います。殺された者の気持ち、それはどこにあるのでしょうか。

[女性] 3月2日(土)14:00観劇

■ -----
犯罪被害者と加害者の家族のストーリーと聞いて、どの人に感情移入できるか想像がつかなかったが、全ての登場人物になりえる自分が怖かった。

[男性:医師] 3月2日(土)14:00観劇

■ -----
非常に重いテーマでなかなか頭の中が整理できません。
被害者も加害者も魂が救われることがあるのかと考えてしまいます。
永久に答えの出ないことなのかもしれません。

[男性:製造業] 3月2日(土)19:00観劇

■ -----
加害者、被害者、犯罪はどちらの家族もズタズタにするものだと思います。
人間の憎しみを改めて考えました。
また、許されないという苦しみも改めて考えました。
2つの家族と、当事者、どちらの気持ちにもなりながら、
実際におきた色々な事件を思い出しながら観ました。
取材型のおしばいもいいですが、1度古城さんを通してストーリーをつくられている作品が大好きです。

[女性] 3月2日(土)19:00観劇

■ -----
前回の公演を見逃したので楽しみにしていました。
期待通り、いやそれ以上でした。
ありがとうございました。面白かったです。

[無記名] 3月2日(土)19:00観劇

■ -----
舞台なのにそこだけ切り取ったような迫力がありました。

“演技に吸いこまれる”とはこのこと。

背景や場所までも見えてくるような、リアルな演技でした。

その人、その人の言葉や行動に目が釘付けで、

身を乗り出しながら見ました。

終わった後も、しばらく余韻がのこってます。

ストーリーから演出、役者さんたちの演技まで、すごすぎました!!!

また観たいです!!!

[女性] 3月3日(日)14:00観劇

■ -----

再演ということだが新鮮に観せてもらいました。

演出がすばらしく音楽の効果もとても良かった。役者の皆さんが

皆真剣でその姿とシリアスな内容と重なり合い、涙が出ました。

こういう作品を取り上げられる劇団はやはりワンツーワークスだけかな。

ただ暗いだけでなく、ジワジワと心に響いてくる作品をこれからも

みせていただきたい。応援してますよ!

[女性] 3月3日(日)14:00観劇

■ -----

人を赦し、赦されることは難しいですね。

難しいテーマを扱っていて力作だなと思いました。

[女性] 3月3日(日)14:00観劇

■ -----

娘を失った母だったら……

人を殺めた息子を持ってしまったら……

どの場面も逃げ出したいくなるような心持ちになりながら、

それでも逃げ出せない当事者だったら……。

誰の心も嘘じゃない。

前回の公演も観ましたが、我が子が育った分、今回の方が衝撃度強し。

[女性] 3月3日(日)14:00観劇

■ -----

展開がおもしろく最後迄飽きない内容でした。

個人的に犯人の母と夫が面白かった。とても良かったです。

[無記名] 3月3日(日)14:00観劇

■ -----

この公演が初めて観るワンツーワークス作品となります。

言葉や文字に起こそうとするとどう表現すればいいか

つまってしまいますが、思わず耳や目をそらしたくなりました。

[高校生] 3月4日(月)19:00観劇

■ -----

見ている時、ずっと、重かったです。

生であるから目をそらしちゃいけないなと思いながら見ていました。

良い意味で本当にしんどかったです。

[女性] 3月4日(月)19:00観劇

■ -----

難しいテーマの内容です。

果たして人が人を殺すことが出来る行為は特別なことですが、

でも戦争におきかえると、個人である人を殺すのに、

それが国と為という大義をもって良しとされてしまう。

その行為が、今日の劇のように心の苦しみにつながらないのは何故？

今日の舞台は全て苦しみの中にあることが救いでした。

[無記名] 3月4日(月)19:00観劇

■ -----

考えさせられる？ 重いかな？ やっぱり重いね。

自分ならどうする、でもいつも考えているテーマですよ!!

[無記名] 3月4日(月)19:00観劇

■ -----

殺すとか殺されるとか、そんなこと考えたことはありませんでした。

多分今夜は眠れません!

[無記名] 3月4日(月)19:00観劇

■ -----

気持ちがいっぱいになってアンケートを書けません。

こんなの久しぶりでびっくりです。

たくさんの悲しみ怒り憎しみがごちゃごちゃないまぜになって

今私の中を満たしています。とてもとても好きな作品です。

ぐるぐるして言葉にならない感情が、あふれそうでせきとめられています。

生と死の話は受けとる側もとてもエネルギーを使います。

だから心地良いつかれがあります。脚本は以前から持っていて、

いつか見たいと思ってたのでとてもうれしいです。

[学生] 3月4日(月)19:00観劇

■ -----

被害者の家族と加害者の家族と一緒に旅行させるとは

何と恐ろしいことをさせるのかと思いましたが、

作家が用意したシチュエーションは度肝を抜くものでした。

みんなの気持ちに感情移入してしまい、芝居が終わった後は

石のように動けなくなってしまいました。

[会社員] 3月5日(火)19:00観劇

■ -----

ずっと楽しみにしていましたが、話が難しく集中力が必要でした。

もう一度じっくり観たいです。

[公務員] 3月5日(火)19:00観劇

■ -----

悲しいとも違う、何とも言えない、苦いような気持ちになりました。

たかだか18年生きて、大切な人を失った事もない私には、

あまりに深く、共感できはしないけれど、

ただ、見てとても良かったです。

[学生] 3月5日(火)19:00観劇

■ -----

ひどく疲れました。

感想をまとめることはできない程衝撃を受けました。

役者さんたちの力演には拍手です。

[女性] 3月6日(水)14:00観劇

■ -----
昨今、加害者側の人権、被害者側の人権、
加害者側の人権が尊重されている感がある中、
本当に色々と考えさせられる舞台でした。
難しい問題ですね。

[会社員] 3月6日(水)14:00観劇

■ -----
終始緊迫した空気がびりびりと流れているのに、
時折少し笑えるところがあって不思議な空間にまぎれこんだなーと思いました。
皆さんのキレのある動きがこわかった! すてき!
すごい芝居観せていただきました。ありがとうございます。
テンポも良くて観やすかったです。

[無記名] 3月6日(水)14:00観劇

■ -----
こんなにも緊張感のある舞台、カーテンコールでうまく手がたたけませんでした。
観に来て良かったです。素晴らしい作品でした。

[役者] 3月6日(水)19:00観劇

■ -----
役者の皆さんの熱演に引き込まれ、
2時間がとても短く感じられました。難しいテーマで、観終わっても結論の無い、考えさせられるもので、少々重い気持ちを抱えて帰ることになりましたが、自分のエゴやら「我」についてちょっと考えてみるきっかけになりそうです。
正解はないと思いますが、他者との間で、うらみなど無くおおらかに
過ごせるのは幸せな状態だと改めて思うところです。

[教員] 3月6日(水)19:00観劇

■ -----
加害者家族、被害者家族の感情があらわになって興味深かったです。

[女性] 3月6日(水)19:00観劇

■ -----
それぞれの登場人物がかかえてる痛みや葛藤がひしひしと伝わってきました。

本来の人間の姿を見たような気がします。

心に残る作品でした。

ありがとうございました。

[女性] 3月6日(水)19:00観劇



秀逸かつ濃密な芝居でした。

結論は出せませんが、人間はどんな状況でも、生きている限り、

自分の心に何か折り合いをつけて生きて行かねばならない宿命を

感じました。

[主婦] 3月7日(木)19:00観劇



放心状態です。心の中の葛藤を演出するのは大変だったと思いますが、

役者さんの演技力で最後まで観ることが出来ました。

それぞれの立場の心の叫びは伝わってきました。

[無記名] 3月7日(木)19:00観劇



人とはなんだろうか?考えさせられる物語ですね。

[無記名] 3月7日(木)19:00観劇



やはり『奇妙旅行』、大好きです。深く、様々なことを、見る側に問いかける、

考えさせるものが多くて。そぎおとされ、説明的でなくて。

[女性] 3月7日(木)19:00観劇



かなり昔の前公演も見ましたが、あの当時よりもさらに悲惨な事件が益々増えている中、

このテーマは見る方もかなり辛いですが、語られるべき話であると実感しました。

当事者たちの境遇など、一般の人達には全然知る機会もないので、有意義な体験だったと

思います。

出演者の皆様、本当にほんとうにお疲れ様でした!!

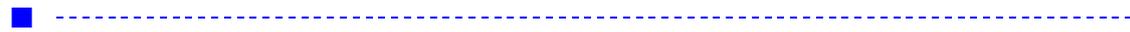
[女性] 3月7日(木)19:00観劇



本日2回目でした。1回目よりも、もっと細かい部分まで見る事ができて、

更に楽しめました。直接役者さんたちの“感情”が流れ込んできて、
思わずその衝撃で涙を流してしまう場面も!!
重いストーリーでしたが、こういう考えさせられるものは大好きです。
ほんとに楽しかったです。

[女性] 3月8日(金)19:00観劇



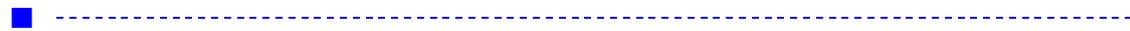
現実の問題として深く考えさせられました。
演技も皆さんすばらしかったです。
とても感動しました。

[主婦] 3月8日(金)19:00観劇



以前に日韓フェスティバルで韓国の方の演出は観ていたのですが、
今回古城さんの演出を観ることができてとても良かったです。
ギリギリの人間の感情がここまで引き出せ、表現されていることが、
超越していると感じました。すばらしかったです。

[女性] 3月8日(金)19:00観劇



もの凄い作品でした。娘を熊本からつれて来て良かったと思います。
次回作も楽しみにしています。頑張ってください。

[大学教授] 3月8日(金)19:00観劇



朝、花粉症の薬を飲んでから出かけたにせよ開演と同時に睡魔におそわれるとは何事!!
という思いと闘いつつ見逃してなるものかと舞台を注視。
演出、照明、音響、演技すべてに満足し、
ラストでは花粉のせいとは思えない涙と鼻水。
なぜ涙があふれたのか? 人間の愚かさゆえか?
すぐ友人に見て欲しいと伝えた。

[女性] 3月8日(金)19:00観劇



引き込まれました。

すばらしく、全体からひびいてきました。次回作も期待します。

[男性] 3月9日(土)14:00観劇

■ -----

加害者・被害者の苦悩がひしひしと伝わってきました。

[男性:SE] 3月9日(土)14:00観劇

■ -----

「被害者の気持ちを自分なりに理解しているつもり」と序文に書いてありましたが

何を理解されたのかな、と疑問に感じました。

被害者支援に関係している者です。

[無記名] 3月9日(土)14:00観劇

■ -----

深い内容でした。

あり得ないとは思いましたが、考えさせられる内容だったと思います。

重藤さんの熱演、かっこよかったです。

[会社員] 3月9日(土)14:00観劇

■ -----

最初に公演する作品を聞いたときはSFミステリーかな? と思いました。

しかし実際にパンフレットを見たらドキュメント系の作品で、内容は被害者遺族と加害者の家族が一緒に旅行をするという実に奇妙な内容でした。

それにしても演じていた人の演技力・演出が総じて素晴らしかったです。

まるで本当に目の前で演技ではなくその人自身かと思う程に。

[男性:サラリーマン] 3月9日(土)19:00観劇

■ -----

人の深層心理にある、普通はふれず、表にも出さない部分がすごく良く表現されていました。巧い…。

[男性] 3月9日(土)19:00観劇

■ -----

初演を観たときは事件が匿名すぎることに全く感情移入出来なかった覚えがあります。

今回見て、後味が悪いというのは違う感じだと思いました。ジャッジ拒否の反応ですね。

加害者・被害者双方の家族の思いという点でドラマを見たとき、事件の規模がどうあれ質は関係ないということだと思います。ではこの作品をどう見るかと問われたとき、

これ以上考えたくない、……見なかったことにしたい、……抑圧してしまいたいという思いこそが正常な感覚なのではという気がしています。

[男性] 3月9日(土)19:00観劇

■ -----
結構エグい内容なんだと予備知識を持ってきましたが、
予想をはるかにこえるエグさでした。皆さんの演技で2時間あっという間でしたが、
汗びっしょりの緊張しっぱなしでした。また来ます!

[無記名] 3月9日(土)19:00観劇

■ -----
今回の『奇妙旅行』は、「一跡二跳」の時の再演なので楽しみにしてきました。
初演の時より、生々しい感じがしました。
その分、印象に残る場面もたくさんありました。
細かい部分の伏線も今回は読み取れて、解り易い感じでした。
次回も楽しみにしています。

[会社員] 3月9日(土)19:00観劇

■ -----
被害者、加害者の人間の本音と理性。
極限の永遠のテーマ、決して答えは見つからないはず。
それを、とても上手くまとめあげていたと思う。
普段考えもしないこと、短時間の間舞台を通して考えさせていただきました。

[無記名] 3月10日(日)14:00観劇

■ -----
衝撃だった。
ギリギリの勝負って、これか。
勉強になりました。

[男性] 3月10日(日)14:00観劇

産まれた理由

#8

当たり前だけど、命、
みんな産まれてきたのだよなあーと

■ -----
事実に忠実な台本は心に響くなあーと。産める・産めない等、客席にたくさんの方のたくさんの経験と
思いがある中で演じられたことはすごいことだなと思いました。登場人物と話をしている気持ちで観れ
たのは初めてかな。なんでだろう。

[女性] 11月8日(木)19:00観劇

■ -----
まだ結婚や子どものことを考えたことがあまりなかったんですが、今回の公演を観て赤ちゃんが欲しい
なと思いました。

[女性] 11月8日(木)19:00観劇

■ -----
「語り劇」とでも言うのでしょうか。ワンツーワークスの舞台を何度か観ていますが新しかったです。ほ
かの人たちにも伝えたい。そんな舞台でした。

[男性:公務員] 11月8日(木)19:00観劇

■ -----
なんだか「すごいものに触れた」という感じがしました。うーん……これはみんな観るべきだと思いま
した。当たり前だけど、命、みんな産まれてきたのだよなあーと、なんだかいろいろと考え、不妊も大きな
問題で他人事ではなく……。本当にその人が目の前にいて、私がインタビューしている気になりまし
た。ドキュメンタリーシアターというもの自体を初めて観たのですが、このリアル感は何だろう。ドキュメ
ンタリーだから、としてしまうのはフィクションである舞台が好きなら私としては悔しいというか、そんな気
持ちになるのですが、そういう力はあるのでしょうか。あとは、「ドキュメンタリー」を除いても、作・演出、
役者さん、皆素晴らしいからだなあーと思いました。

[女性] 11月8日(木)19:00観劇

■ -----
誕生の素晴らしさを肌で感じました。私の頭の中では中島みゆきさんの『誕生』が流れてました。見逃さなくて本当に良かった!! と心から思える素晴らしい作品に出会えました。

[男性] 11月8日(木)19:00観劇

■ -----
インタビューだけで構成されているのに驚きました! びっくりです。産まれた理由を考えるきっかけになりました。「生まれた」ではなく、「産まれた」なのが、わかりました。胸に響く言葉がたくさんありました。

[女性] 11月8日(木)19:00観劇

■ -----
子どもが産まれる様々な状況をこんなにも多角的に構成した本も素晴らしく、そしてそれを伝える役者たちの真剣さがさらに素晴らしいものに昇華させたと思います。NHKのドキュメンタリーよりもしっかりと作ってあるし、役者は観客に語りかけることを目指したのでしょうか、目を見ながら伝えるという臨場感。これは、テレビではできないことです。

[無記名] 11月9日(金)19:00観劇

■ -----
産まれた理由はわからないけど、産まれるって素晴らしいことなんだなと思いました。最後の赤ちゃんの泣く声で、自分も泣けて困りました。

インタビューを芝居で見ると情報量が何倍にも増えて感じる事ができました。

[女性:会社員] 11月9日(金)19:00観劇

■ -----
説得力のあるセリフはやはり自らインタビューを丁寧に行った賜物であると思います。

[男性:自営業] 11月9日(金)19:00観劇

■ -----
現場で働く助産師です。

どの言葉も身近でよくある事例なので……。一般人がこれを見てどう思うか興味があります。

[助産師] 11月9日(金)19:00観劇

■ -----
人がうまれてくることについて、改めて考えさせられました。多くの人の気持ちや行動がそこに含まれているのだと感じました。私も自分が産まれてきた時のことを母に聞いてみたいと思います。このお芝

居をみさせていただいていちばん心に強く想ったのは、子供ほしいなあ、ということです。

[女性:会社員] 11月9日(金)19:00観劇

芝居を見ている間は、かなり露悪的で、今まで見た古城芝居のなかで一番つまらなかったです。特に目新しい話もなく、発見や感動も感じませんでした。

[女性] 11月9日(金)19:00観劇

泣けました。なぜかわからないんですけど。自分が興味もっている子供を産むということ、複雑な感情なんですけど、それは、いろいろな見方があるから自分の中でとにかく響きました。ありがとう。

[無記名] 11月10日(土)14:00観劇

泣いたり笑ったり、微妙なテーマゆえ、ちょっと来るのをなやみましたが、来てよかったです。

[女性:会社員] 11月10日(土)14:00観劇

ドキュメンタリーだった。

出産は経験がないが自分が産んだことがあるように思いや感動、苦しみを感じた。

不思議ですね。素晴らしかったです。

[無記名] 11月10日(土)14:00観劇

私自身、大きな生活の転機を迎えているときなので、この芝居で聞いたセリフがジワジワとしみてきて、大きな選択の支えになりそうです。ありがとうございます。

[無記名] 11月10日(土)19:00観劇

産婦人科医です。(まだ1年目です)

この公演の意見、会話はすべて真実。その言葉の中には、私自身の医師としての在り方を問う内容や、自分の家族に対しての接し方を思い出したり、他に、自分が子供を持つ未来に思いをはせたり、公演と平行して、様々な自分の人生がうかんできました。

[女性:産婦人科医] 11月10日(土)19:00観劇

ドキュメンタリーということで、生の声が聞けて良かったです。私は男性なので、この類の話聞く機会

が少ないので、貴重な体験をさせていただきました。

[男性:会社員] 11月10日(土)19:00観劇

■ -----
つらかった。登場人物からの一方的な訴えだけで、登場人物同士の間にも登場人物と観客の間にもコミュニケーションが存在しなくてきつかった。

[無記名] 11月10日(土)19:00観劇

■ -----
大事なことは変わらないはずなのに、出産・妊娠を取り巻く環境は昔と今ではずいぶん変わっているんだなあと改めて思いました。

ただ、震災のあった病院でのインタビューは、本来あるべき姿がきっちり残っていて安心したし感動しました。

以前のドキュメンタリーシアターも綿密なインタビューでリアリティーがあったすごかったですが、今日はテーマが身近な分、考えさせられるところや生々しい迫力を感じました。

[女性] 11月11日(日)14:00観劇

■ -----
実に生々しく、出産という人生の出発点をきっかけに、社会の仕組み人間の心理、どういった問題があり、どうしなければならぬのか、様々なことを考えました。

若干内容は難しかったものの、人間社会を根本的に影響されてしまう事柄ばかりで、食いつくように楽しんだ。

[女性] 11月11日(日)14:00観劇

■ -----
様々な角度で「産まれる」というテーマでドキュメントに触れることができ、とても興味深く、また演者さん達の迫真の演技を楽しませていただきました。

自分も2児の子供を持つ父親として、改めて育児の原点を考えさせられる良い機会となりました。

[男性:会社員] 11月11日(日)14:00観劇

■ -----
今の現代社会が成長を止めてしまった根源にスポットを当て、様々な子供を産むことに対する社会現象や夫婦の在り方など、場面場面で考えさせられる点がありました。

これから子供を授かりたいと心から思っておりますが、そうなる前に、この劇を見れて心からよかったと思っております。

[男性：自営業] 11月11日(日)14:00観劇

最後のシーンで救われたように笑いました。命は不思議なものです。いろいろ考えました。いろいろな人の気持ちを感じました。考えました。

[女性：会社員] 11月11日(日)14:00観劇

“家族”は私にとって今、とても重いテーマでした。
生まれた意味と、生きていく意味と、この劇を見た同じ劇場にいたみなさんの人生が、今この瞬間から少しずつ根源に向かって変わっていくのだと思います。

[無記名] 11月11日(日)14:00観劇

今回もすごくパワーを感じました。最近、映画などを見ても残念な内容だったりして、帰り道にため息が出てしまうことが多かったのですが、今日はすごくためになり心に響きました。ありがとうございました!

[女性：理学療法士] 11月11日(日)14:00観劇

脚本、演技どちらも素晴らしく、完成度の高さに驚かされました。今回はドキュメンタリーシアターということでしたが、たくさんの人のインタビューをリアルに見て聞いている錯覚に陥りました。自分の出産時(昔ですが)を思い出し、初めてわが子に出会った時のきもちがよみがえりました。

[無記名] 11月12日(月)19:00観劇

すべての人が直接話しかけてくる迫力にどんどん引き込まれていきました。こんなに、誕生について多くのことを考える時間を持てたのは、楽しいだけでなく新鮮だった。ありがとうございました。

[無記名] 11月12日(月)19:00観劇

涙でいっぱいでした。インタビューの内容があらゆる方面に渡り、リアルで、本当に今日来られたことに感謝です。「生きること」「生きていること」「命」を見つめて生きていきます。

[女性：セラピスト] 11月12日(月)19:00観劇

観終わった時、「ほっ」とする芝居でしたが、あまり古城さんらしくない芝居だったと思いました。一つ一

つの話の深めて芝居を作ってもよかったのではないかな?と思いました。一つ一つの話が良かったので、なかなか切り捨てるのは難しいとは思いますが…

[男性:会社員] 11月12日(月)19:00観劇

■ -----
自分自身が不妊治療をしてる中で、いろいろと感じてることを多角的に組み込まれている内容でした。

また、医療現場の情報もかなり厳密にしらべられて、台本を書かれていることにとっても感心させられました。

素直に産まれることって素晴らしいなって久々に感じる事ができて「ありがとう」の感謝の気持ちでいっぱいです。

[女性:会社員] 11月12日(月)19:00観劇

■ -----
不妊治療のくんだり、辛かったなあ。

きいているだけで具合が悪くなって呼吸が浅くなったです。

[女性:会社員] 11月12日(月)19:00観劇

■ -----
ワンツーワークスさんのお芝居を拝見したのは「ジレンマジレンマ」に次いで2回目です。前回同様、社会現象をあらゆる角度から掘り下げるとい古城様の“ジャーナリスト”魂をひしひしと感じながら、あっという間の2時間でした。」取材の御苦労がしのばれます。

演者のみなさんの、本当にそこにインタビューされた方がいるのではないかと錯覚させる迫真の演技にも拍手を送りたいです。

[男性:大学教員] 11月12日(月)19:00観劇

■ -----
女として生まれたら子供を産むという事、子供を育てるとい事、昔なら当たり前に行っていたことが、今はいろいろな理由で、やらなかったり、やれなかったり。

それぞれの思いの深さ、母親の強さ本当に考えさせられることばかりでした。

[女性:看護師] 11月13日(火)19:00観劇

■ -----
一つの生命の誕生に、多くの人がかかわって、いろんな人の感情があって、良いことも悪いこともあるけど、そうやって自分も生まれてきたんだなあと思いました。

私自身はまだ出産したことはないけど、もしすることがあったら、やっぱりどんな事があっても愛情をそそいでいこうと思いました。みなさんの一人一人の演技に心を揺さぶられました。スバラシかったです。

[女性:会社員] 11月13日(火)19:00観劇

■ -----
これほど重いテーマの芝居を観たのは初めてなので、ちょっと言葉を失ってしまいました。

「ドキュメンタリーシアター」と聞いていたので、全て実際にあったことなんですね。

本当に深く考えさせられました。

役者の方々の語りがリアルすぎて、芝居ではなくドキュメンタリーだと思いました。

[男性:会社員] 11月13日(火)19:00観劇

■ -----
迷ったんですが、きてよかった。

[無記名] 11月13日(火)19:00観劇

■ -----
見に来てよかったです。本当に良かった。

正直、年齢的に出産もギリギリなのにいまだ独身で出産をあきらめ始めていましたが、今日、気持ちが変わりました。女性である以上、まだあきらめません。

今回の作品は私の人生を変えたといっても過言ではないと思います。

[無記名] 11月13日(火)19:00観劇

■ -----
ドキュメンタリーシアター、素晴らしかったです。

深いテーマが私の問題、私たちの問題として、今日ここにありました。

言葉がこんなに輝いている演劇... 素敵です。79人へのインタビュー“経験”の力、すごく伝わります。

[女性:ソーシャルワーカー] 11月13日(火)19:00観劇

■ -----
お母さん、お父さん、ありがとう。

[女性:学生] 11月13日(火)19:00観劇

■ -----
自分の産まれた理由は何なのか、ぼーっと考えました。

私はだいぶ長い間、お腹にいたと母に聞いたことがあります。

そして産まれたのが何と両親の結婚記念日で。親は機会をうかがってたんだなって言っていました。

[無記名] 11月13日(火)19:00観劇

■ -----

すごくたくさん人間模様。

不妊治療の場面ではそら恐ろしい気持ちになったけど、この人たちにすくいはあるのかと思ってみました。いろいろ考えさせられる内容をお芝居で見せてくれて面白かったです。

[無記名] 11月14日(水)14:00観劇

■ -----

一方的なセリフの放列に対する集中力は2時間も持ちません。ドラマチックにできないものかなあ。疲れしました。

[男性:隠居] 11月14日(水)14:00観劇

■ -----

現在、妊娠中なので、とてもためになったというか、いろいろなことを考えさせられました。赤ちゃんができない人も現実にはいるんだよね、と再認識させられて、普通に自然に妊娠できたことって、すごいことなんだなと思いました。胎内記憶はあったらいいなと思います。

観にきてよかったです。出産・子育てがもっと楽しみになりました。

[女性:主婦] 11月14日(水)14:00観劇

■ -----

理不尽さに今、うんざりしています。あーしんどい。
しんどい作品です。

みんな 豚になる

—あるいは「蠅の王」—

#7

■ -----
本当にあっという間の110分で、メリハリの効いた構成と役者陣の息吹に圧倒されました。

[男性：声楽家] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
毎回考えさせられる題材で、ほかでは味わえない気持ちで劇場を出ます。

一番先に口に出るのは「うまい! 上手!」なのですが、テーマ性のある内容がこうも、心の中に入りやすく、理解しやすく、感動し、そんなふうに伝えてくれる役者さんをはじめ皆さん素晴らしいです。

[女性] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
今回はキョーレツに怖かったです。

[女性] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
音とか色がちよつとこわかったです。

いろいろ、すごかったです。

[女性：小学生] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
最後にシビれました。気迫がすごかったです。

『蠅の王』をもう一度読みたくなりました。

[女性] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
佐高信さんが言うところの「社畜」ですな!

豚さんがかわいそう……です。

まあ、会社というか、組織というものは何かしら「同調圧力」がかかりますわな。救いがない。

学校のいじめがニュースになる昨今、会社のいじめ、社会のいじめは、形を変えてなくなるでしょう。大切なのは、それをいかに最小限にするかではないか、と。

[無記名] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
ワンツーワークスの舞台にハマっている自分が居ます。

演出がすてきななので、とっても印象的なんです。観終わってからも記憶に残っているという感じ。

今夜も奥村さん、関谷さん、武田さんのパワフルな演技が良かったですよ。

[男性] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
いらっとするわあ。

ストレスたまったわあ。

[無記名] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
ヒトである限り、どちら側の人間にもなり得るのかもしれない。

自分を高い位置に保つために、逆に他人を落とすこと。

学校、家庭、会社という枠組みの中の集団で、あるときにイジメやパワハラやDVなどが起こり、

その集団としての存在が消失すると、すべてがなかったことになる。

ワクから逃げれないと思わず、ワクから飛び出してしまえば「命」は救われるんだヨ。

[女性] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
演技に引き込まれて、自分もそこにいるような感じになり、心が苦しくなりました。

見せ方がユニークで楽しかったです。

「目棍」さん役のイヤミの言い方が知人に似ていてムカツキました。(笑)

[無記名] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
なんだか昔の勤め先を思い出します。

[無記名] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----

強い上司と金魚のふんみtainな男のコンビ。いるんだな、これが本当に。

まじ、イエスマン。あまりにリアルで、こわっ!

あそこまで露骨に大きな声でいろいろ言う人っていうのは見たことない。

だいたい陰で言う。これもこわい。

豚よりも貝になりそうな会社だった。

それにしても全員問題ありの人の集まりだった。面白かった。

[無記名] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----

こちらの舞台を初めてみました。おもしろかったです!!

とっも考えさせられるシーンが多かった。知的好奇心を刺激される題材でした。

[女性:自営業] 7月21日(土)14:00観劇

■ -----

大まかなあらすじは前回の作品を観たのである程度わかっていたものの、どこがどのように違っていたのかは違っていたのかは出演者他、一部場面しかわからなかった。

[男性] 7月21日(土)14:00観劇

■ -----

私も、今の職場ではいろいろとストレスをかかえています。この芝居で自分が受けているという感覚ではなく、客観的に見られる様になれたら少しはストレスも解消できるような気がします。

[男性:会社員] 7月21日(土)14:00観劇

■ -----

良いお芝居でした。正直、だれも救われない悲しい話でしたが、今の世の中に一石を投じる事ができる良いお芝居でした。

役者さんがとても素晴らしくて、憎むべき役はとても(心から)憎らしいと思ったし、同情すべき役も気持ちりがとても理解できました。それも全部、役者さんの素晴らしい演技があつてこそだと思います。良いお芝居でした。

[女性] 7月21日(土)14:00観劇

■ -----

寒川さんは面倒だけど優しい人だと思いました。一緒にパワハラ返しができそう(笑い)。仲良くなりた

い人。

浅間さんのような発言をいつも夫にしています……客観的に見ると怖い言い方ですね。今日は夫婦で拝見したので、ゆっくり夫の感想を聞いてみたいと思います。

[女性:主婦] 7月21日(土)14:00観劇

■ -----
前回は観させて頂きましたが、何度見ても背筋が寒くなります。ひとりひとりに身近な似ている人を当てはめてしまって、もやもやしています。前回とは自分の立場や見方がかわったため、何回見ても違うことを考えさせられます。

[無記名] 7月21日(土)19:00観劇

■ -----
会社で働くものとしてという言い方が適切かどうかわかりませんが、この舞台上で発せられる言葉の多くが潜在的に自分に向けられている言葉であり、自分が発している言葉であると思えました。とても印象に残る舞台でした。

[無記名] 7月21日(土)19:00観劇

■ -----
はるか昔、OL時代を思い出すほどリアリティのある舞台でした。

集団心理は面白く魅力的で、恐ろしい……。

……集団の大きな力は笑顔のため使いたいものだと感じます。

OLという歯車におさまりきらず、一見自由に生きているような気になっていましたが、社会という大きな歯車なのだと思います。無力感と元気を頂きました。

[女性:歌手] 7月21日(土)19:00観劇

■ -----
こちらの舞台を初めてみました。おもしろかったです!!

とっっても考えさせられるシーンが多かった。知的好奇心を刺激される題材でした。

[女性:自営業] 7月21日(土)19:00観劇

■ -----
私も、今の職場ではいろいろとストレスをかかえています。この芝居で自分が受けているという感覚ではなく、客観的に見られる様になれたら少しはストレスも解消できるような気がします。

[男性:会社員] 7月21日(土)19:00観劇

身体の使い方や表現もちろん演技を含めてですが、素晴らしかったです。WSに参加したいです。
舞台上ならではに加え、現実とのさじ加減がやはり素晴らしかったです。

[男性：大学生] 7月22日(日)14:00観劇

■ -----
言葉で心がバラバラになって、どうすることもできないし、どうしようという意思もない。怒声、いやみ、
助けてほしいという声、おかしいだろうと訴える声、どれもがぶつかりあってはじける空間が凄いなと思
いました。

シンプルな舞台美術で、人がよく目立ちました。好きです。

[女性：学生] 7月22日(日)14:00観劇

■ -----
新鮮な感動を受けました。

既に観に行った方が、「あっという間の2時間」と口々に言われていましたが、まさにその通り!

普通の精神の持ち主が追い詰められていく、および、追い詰めていく様子が見事に描かれていま
した。

私ももっと過激な職場にいたのでよくわかります。

[女性：自営] 1月12日(水)14:00観劇

■ -----
子供の中でおこるイジメも大人の中で起こるイジメもどちらも変わりませんね。しかし、大人は仕事ので
きるできないでそのストレス からイジメに発展してしまうことがわかりました。作品を見ている職場の
ピリピリした空気が伝わってきて、途中逃げたくなりました……。様々な人間関係が見えてとてもおも
しろかったです。楽しく観させていただきました。

[女性：高校生] 7月22日(日)14:00観劇

■ -----
非常に理不尽で、辛く、重かった。

こんな職場行きたくねーと本気で思った。

[女性] 7月22日(日)14:00観劇

■ -----
わかりやすかったです。

ストップモーションとスキップモーションの気持ち悪さ・リズムを乱される感覚が、すごく話の内容を盛
り上げていると思いました。

[女性:整体師] 7月22日(日)14:00観劇

■ -----
だんだん自分を守っていく事だけが目的となっていくのがとても辛かったです。私自身が気づいていないうちに他人に暴力をふるっていないかと不安になりました。

[女性:高校生] 7月22日(日)14:00観劇

■ -----
私は会社につとめたことはありませんが、学校教育の中でも似たような状況がよくあるなと思いました。
舞台上のいい緊張感が伝わってきてあらゆる場面でドキドキ、ゾクゾクしました。
俳優さんたちの身体を見るだけでも楽しかったです。

[無記名] 7月23日(月)19:00観劇

■ -----
題名を聞いただけでは内容がわからずあまり期待をしないできたのですが……。
とても面白くあつと今の2時間でした。音響効果もとても良かったと思いました。
今年新入社員となった息子に、是非、すすめたいと思います。

[無記名] 7月23日(月)19:00観劇

■ -----
ジャーナリズムのような作品だと思いました。
学生として日本に社会に不気味さを感じ、なんとか豚の首を被らずに生きていきたいと思うものの……。

[無記名] 7月23日(月)19:00観劇

■ -----
あそこまで露骨なパワハラを行う人が揃うことはないでしょうけど、“あるある”なことばかりで身につまされました。
私の部署は平和ですが、ある部はここ4年毎年、精神疾患を患う人がおりまして……。
大人もいじめるのに子供のいじめがなくなるわけがないわけがないじゃないねえ……と思いつつ深いため息ばかりです。
ラストは救いがなくてもいいと思いました。人生とはそんなもんですし。

[無記名] 7月23日(月)19:00観劇

■ -----

胃が痛くなりました。

身勝手上司を思い出しました。

[無記名] 7月23日(月)19:00観劇

こんな奥行のあるステージだとは知りませんでした。机がダーっとならんで壮観でした。

[男性] 7月23日(月)19:00観劇

とてつもなく、ショックを受けました。(良い意味で)

何度も泣いてしまいました。

途中途中の音楽とパフォーマンスでこの内容に一息は入り最後まで一緒に旅ができました。そして、とてもタイムリーだなと感じました。

最高!

[女性] 7月23日(月)19:00観劇

前回は見ましたが、見ながら、あー、そういえばいやな感じで終わるんだった……と思い出しました。救いのない話ですね。

でも、この“ムーヴ”見たさにまたきてしまいました。

[女性] 7月23日(月)19:00観劇

よかったです。

苦みのきいたビールのような? 作品。

初めて拝見しましたが、とりあえず次回作も必ず見に来たいです。

[女性:主婦] 7月23日(月)19:00観劇

前評判、口コミをみて、また舞台の内容にひかれて観劇させていただきましたが、本当に素晴らしかったです。

緊張感が抜けず、時々息をすることをためられるほどでした。

素晴らしいの一言につきます。あっという間の時間でした。

[女性:会社員] 7月24日(火)14:00観劇

完成度の高い舞台でした。大企業のサラリーマンは、身につまされるでしょうね。

いつも重いテーマに取り組まれていて、すごいです。

[無記名] 7月24日(火)14:00観劇

大学の研究室を主宰する立場として身につまされるシーンが数多く存在しました。チームリーダーとしてどうあるべきか、という観点から大変興味深い内容です。

[大学教員] 7月24日(火)14:00観劇

リアルなセリフに「あるある、こういうの」と思いながら引き込まれていきました。

職場の状況がそうさせるのか……

娘の職場、自分の職場での実際の出来事とかさなり、ドラマというかドキュメンタリーとをみている様でした。

ムーヴメントさすがですね。

[女性] 7月24日(火)14:00観劇

胃が痛い、具合が悪い。

これが最大の成果、最高の成功。

なんという空気。

ああ胃が痛い。具合が悪い。

[無記名] 7月24日(火)14:00観劇

鳥肌が立ちました。こわかったと終わってから思い出しました。

明るかった人、仕事に真剣だった人、その人たちが変わってしまう瞬間……心がぎゅっと苦しくなりました。

言葉によって喜びを感じることもあれば、その人すべてを壊してしまう……

“言葉の重み”も感じました。

人はひとりでは生きていけないし、でもその人のまわりがその人を否定を否定してしまえば、その人はどうすることもできない。

重くつらい内容でしたが、とても多くを学ぶことができました。

[無記名] 7月24日(火)14:00観劇

■ -----
最高に面白かったです!

皆さんの真に迫る演技に最後まで引き込まれてしまいました。

心理描写の豚との対比も、初めて見ましたが、分かりやすかったです。

[無記名] 7月24日(火)14:00観劇

■ -----
最後の誰も救われないうところが、逆にスカッとしました。

会社でなくとも現代社会ではこんなことばかりですね。

嫌らしい役が本当に嫌らしくて、見ていてイラッとしました。そこまでいってくれると見ていてスカッとします。

本当に面白かったです。

[女性:主婦] 7月24日(火)14:00観劇

■ -----
怖いなあ……なんだか重たいまま終わりましたね。

子供のいじめの世界を描いているようで、苦しいなあ。

大人の世界も会社もこんなだったら、働きたいと思わなくなる。

こんな世界じゃないところもみせてほしい。

豚になるばかりじゃない。豚だから人間に戻る過程も見てみたいなあ。

[女性:主婦] 7月24日(火)19:00観劇

■ -----
こわかったです。

これから仕事をするのが怖くてたまりません。

[女性:学生] 7月24日(火)19:00観劇

■ -----
初めてこちらの舞台を観ました。

装置・選曲・照明がとても印象的でした。

シュミレーションのような内容で豚の使い方も見事でした。

これを観て思いましたが、男のイジメはまだ逃げ道があるな……。

[男性] 7月24日(火)19:00観劇

職場のパワハラは今まで幸運にも経験したことがないが、目の前に起きた時、自分がどう対応するかを考えながらの観劇でした。

ストップモーションなどが効果的でとても楽しめました。

救いようがないと言えるが、一番効果的な終わり方だと思う。

[男性:会社員] 7月24日(火)19:00観劇

■ -----

すごく重たいお話でしたが、こういう話を多くの人に観てもらいたいと思いました。

演技にとってもキレがあって間の取り方がとても素敵でした。

この度はとても教えられ、為になるお話を見させていただきました。

[男性:フリーター] 7月25日(水)19:00観劇

■ -----

言葉の暴力のすさまじさをよくこれだけの舞台にまとめられたと感心します。人の尊顔を傷つけていく言葉の暴力、芝居と分かっているのに聞いていて気持ちが悪くなってしまいます。言葉の力の恐ろしさが身にしみます。

言っている側も会社のため、結果を出すため、よい仕事をするためと一理があるのが怖い。一理があるために誰も止められない。止めるため、かばうためには10理、完璧な理由がなければ逆にターゲットにされてしまう。誰もが一理あるためにこの悪い状況を自分のせい、責任だと感じていないことも怖い。でもこれが実際に日本の会社であり、日本人であることが現実であることが恐ろしい。

[男性:会社員] 7月25日(水)19:00観劇

■ -----

すがすがしいくらい気分が悪くなりました。(ほめています)

演出や踊りが不気味で、せかいにひきこまれました。

[女性:会社員] 7月25日(水)19:00観劇

■ -----

前回よりもまさにパワーアップでした!

ズキズキ、ワクワク、ハラハラ、楽しかったです。

音も光もセットも役者さんも全てが関まで届いていました。

舞台が好きになる舞台でした。

[女性] 7月25日(水)19:00観劇

■ -----

「蠅の王」を映画で観てすごく衝撃を受けたので、今回ひょんなことからこの芝居を知って、劇団のことも知らずに観ました。

「豚」が「蠅の王」と呼ばれることに、原作との関連性はあるのかちょっと疑問でしたが、気持ちの晴れなさは同じでした。

面白くはあったけど、終演ですっきりしないのは、まあ好みではないかな、、、とおもいました。

[女性] 7月25日(水)19:00観劇

■ -----
蠅の王から1年半!!

再演とても嬉しかったです。

私自身も社会人2年目に入り、何となく少し分かるかなーとか、そんなにひどくはないけど、本当はこのくらいに表現してあの人は怒りたいのかなーとか、また違った立場で見ることが出来ました。また、明日からの仕事、私はどのポジションにいるのだろう……そんなことを考えながら取り組みそうです。

[無記名] 7月25日(水)19:00観劇

■ -----
組織内のイヤな雰囲気うまく表現されていて、恐ろしくもありおもしろくもあり。会社で働いたことがある人は「あるある」と同意してしまう内容でした。奥行きのある舞台も新鮮だったし、俳優さんの動きも相変わらずおもしろかったです。

[男性:契約社員] 7月25日(水)19:00観劇

■ -----
うわー、集団にいて染まっていく感じが怖かった。最初よい人そうだったひとが、いけんできなくなっていくのがとくに。

演出がすごかった。

また、帰り道にいろいろ考えてみようと思います。

[女性:接客販売] 7月26日(木)14:00観劇

■ -----
演劇に関しては全くの初心者なのですが、後半急に展開というかスピード感があったと思います。後半になるにつれて、音などの効果も強くなっていくので最初の印象が薄れていく感じはしました。すごく圧倒されました。素晴らしかったと思います。

[女性:大学生] 7月26日(木)14:00観劇

いつもながら核心をついた内容で、ハラハラドキドキです。

スローモーションも効果的で大好きです。

[女性:会社員] 7月26日(木)14:00観劇

■ -----
興味深い題材でした。

落としどころが難しい内容だと思いましたが、満足です。

うまく豚を使って、客が想像する余地を与えてもらってよかったです。

音、照明、動きをうまく使っていて、時間的空間が広く、おもしろさも含め、効果として“うまいなあ”と思いました。

役者の皆さんは、はっきりとセリフが聞こえ、動きや表情もキャラクターと一致し、日頃の鍛錬を想像させられるものでした。プロですね。

[女性] 7月26日(木)14:00観劇

■ -----
あまりに生々しすぎて、芝居というフィルターそのものが外れてしまっているような居心地悪さを感じました。これまでは、実際には深刻な問題を扱いつつも、心の中ではぷぷっと笑いながら背中ではぞぞおーと冷えてくるといった、ほんの少しずれた位置から見ているような感じがあったのですが、今回はまさに向むきだしのいじめの現場のなかにおいて、自分も暴言を受け、あるいは気の毒な犠牲者から離れていったり。舞台のあの位置にしよーもない私がいる、と感じさせられるのは辛い気分でした。

[女性] 7月26日(木)14:00観劇

■ -----

ジレンマ ジレンマ

#6

怒ってますね。ものすごく怒ってますね。
ビシビシ伝わってきますし、同じ思いでいました。

■ -----
今の現実を鋭くえぐった作品でとても心に響きました。

人間としての姿勢が問われたときの対処の仕方は人それぞれですが、自分に正直でありたいと思います。ありがとうございました。

[女性:会社員] 3月5日(月)19:00観劇

■ -----
役者さんは皆さん芸達者で正直驚きました。

ただ、あまりにも現実的すぎて辛い内容でした。1年後の今、恐らく考えがあって敢えてこの時期にこのお話なのでしょうか？

私の実家は東北です。家族は宮城に住んでいます。今もまだ、ちゃんと生きています。生まれてきて良かった。今幸せだと胸を張って言える東北の方がいったい何人いるんでしょうね……？

[女性:会社員] 3月5日(月)19:00観劇

■ -----
もうすぐ1年になるのですね。

震災というか、原発の事故からずっといろいろなことを考えています。みんなそうなのだと思います。

この公演、とてもいいと思いました。もっとみんなが、一人ずつがちゃんと自分自身の内側に目を向けて、これからどうしていったらいいのか考えていかなきゃと改めて思わせてもらいました。

[女性] 3月4日(日)14:00観劇

■ -----
人の悲しみや苦しみを分かち合う在り方について、今一度考えさせられた。

震災の苦しみばかりに目がいきがちだったが、身の周りで苦しんでいる人にも気づき、支え合ってい

たいと思った。

初めて観ましたが、演劇の質の高さに驚かされました。話の筋もしっかりしていて、メッセージがしっかり伝わりました。

[無記名] 3月11日(日)14:00観劇

■ -----
毎回のことですが、話と小道具の使い方が上手いと思います。最初、転倒していた椅子や机が、最後には整然としていたり、舞台が三層になっていたりして意味深だった。

それぞれのエピソードが罪の深さに応じて各レベルで展開されていて、一番上層で国家規模のジレンマが描かれていた。

全体として福島を巡る話をとりあげていて、タイムリーだった。

この時期にこのテーマをえらんだのはすごい。

また、それぞれの登場人物にそれなりの主張と正義感があった。ただ、そこに100%の自信がないため、皆揺れ動いていて、それがよく伝わった。

三層の各レベルで、それぞれの正義とジレンマがあり、面白かった。

[男性] 3月8日(木)19:00観劇

■ -----
劇場内に入り舞台セットを見てまず息をのみました。

Aはアメとムチというか……あんなふうに話を聞かれたら体が動かなくなりそうだな、と。

Bは息が詰まりそうで、Cは苦しくなりました。

役者は身体が利くように常に備えているべきなんだなあと思いました。

誰もが自らを守るために何かを考え続けていて……それがジレンマなのかなと思いました。しばらくこの舞台についてじっくり考えたいと感じました。

[女性:高校生] 3月7日(水)14:00観劇

■ -----
囚人のジレンマで3組を見ると、“被害者”が“加害者”に見えてしまうことがわかりました。

[男性] 3月10日(土)19:00観劇

■ -----
怒ってますね。ものすごく怒ってますね。

ビシビシ伝わってきますし、同じ思いでいました。

すべきことをしなかった保安検査官、火事場泥棒のように空き巣に入った大学生、地元の米を愛す

るあまり偽装販売した米卸業者。

それぞれに言い分はあるものの、追い込まれたときに「してよいこと」と「してはならないこと」を選択する中で人の生きざま、価値が決まるのだと思います。

震災の中で、やるべきをやって命を落としていった人々、周りの人を助けるために自らも亡くなった人たち、被災しても前を向いて進み始める人たち、ボランティアに駆けつけた人たち。

これらをプラスの話とするなら、きちんと取材をしてできあがったこの作品はやはり心に重く沈みます。これも人間の一面だし、このことを考えていくことが大切なので、良いきっかけを作っていただいたと思います。ありがとうございました。

[男性：会社員] 3月8日(木)19:00観劇

■ -----

すばらしい告発でした。

こういう舞台こそみんなに、特に政治家に見てほしいです。

私は南相馬出身の者です。毎日身につまされる思いで暮らしています。

[女性] 3月10日(土)14:00観劇

■ -----

TVをつけるとくだらない番組ばかりです。本日のような素晴らしい劇を多くの人に見てほしいと思います。

最初のストップモーションによって引き込まれました。内容も深かったし、良かったです。

少し整理して考えてみたいです。「2万人死んだら偉いのか」というセリフがショックで、とても印象に残りました。友人に紹介したいなと思います!

[男性] 3月9日(金)19:00観劇

■ -----

「2万人死んだら偉いんですか!?!」というセリフは、覚悟がなければ書けないと思います。

台本購入して帰ります。ありがとうございました。

[女性] 3月4日(日)14:00観劇

■ -----

各々の登場人物の立場になって思いをめぐらせてみると、耳が痛く、胸が苦しくなりました。

去年の震災当日からの緊迫した世の中の空気を鮮やかに思い出し、消化されないまま身心に残っているザワザワが揺り起こされました。

一人の国民として、社会人として、人間として、どんな心構えのもとに生きていくか、まだ何も確かな

形を持っていませんが、自分の心を見つめながら、生きていかなくちゃと思いました。
きっかけをくださってありがとうございます。

[無記名] 3月7日(水)14:00観劇

■ -----
考えさせられた。今、やることに意味のある舞台でした。
地元の米、食います。

[男性:会社員] 3月10日(土)19:00観劇

■ -----
誰も悪い人に見えなかった。
私はこの前の地震によって大きな変化がなかったから、あまり深く考えていなかった。
だけど今回、考えるきっかけになった。お母さんもスーパーで被災地から遠いところでできた果物とか
を買っていた。それを知っているのが心がチクチクした。

[女性:中学生] 3月10日(土)19:00観劇

■ -----
「覚悟が違う」……すごく心にきました。ありがとうございました。

[無記名] 3月9日(金)19:00観劇

■ -----
個人的に津波の被災者の方との関わり合いがあり、その方の変な経験を思うと、あれから1年という
節目はとても大きなものと感じています。その点ではタイムリーな芝居を観させていただきました。
正しいことは何なのかわからないです。
誰にとっての正しさが正しいのか。今はまだ整理がつかないですが、この後、帰りの電車で考えながら
帰ろうと思います。ありがとうございました。

[男性] 3月10日(土)19:00観劇

■ -----

死に顔 ピース

#5

ひと言ではいい表せませんが、
死ぬことより、生きることを考えさせられました。

書き下ろしの新作部門のベストには、古城十忍・作演出、ワンツーワークス『死に顔ピース』(ザ・ポケット)を挙げたい。2011年は”死”を巡る芝居が、いつもより切実さを伴って上演された年だろうけれど、本作は、ふいにガンに襲われ、余命を宣告された2児を持つ女性看護師の最後の日々を、末期医療に取り組む医師側の対応と合わせて描く。

ヒロイン(水戸部千希己)は、死をなんとか受け入れ、やっと平静を得るものの、他者から励まされると、逆に「もっと生きたい」という欲望が突き上げてくる。その心情の転変・動揺を、丁寧に、慎重に、傷ましく、愛おしく、震えるように、万感が込められて描かれる。

老来、涙もろくなっているとはいえ、恥ずかしくなるほど落涙。涙の量が即、傑作たるを保証するわけではないけれど、観客は患者と一体化しつつも、医師側の一定の”距離”にもまた同調を迫られるのである。

浦崎浩實(2011舞台「ベストワン・ワーストワン」より、『テアトロ』2012年3月号)

とても感動しました。患者さんの気持ち、支える家族の気持ち、本当にリアルに演出されていました。人は誰でも死んでしまいます。自分はどうやって最期を迎えるのか……まったく想像もつきませんが、私も笑って「楽しかった、ありがとう」って逝けるといいなあって思います。

機会があれば、医療現場の人たちに、一般市民の方々にも観てもらいたいものです。

[女性:訪問看護師] 11月20日(日)14:00観劇

今年1月に母を癌でなくしました。

2年近くの在宅看護と、後半は病院で過ごしましたが、本当に大変で、笑い等ほとんどありませんでした。こんなふうに笑いの中で看護できたら理想ですね。

いろいろ思い出し、自分が死を迎えたらどんなふうに過ごしていきたいか考えながら観ていました。

[女性] 11月23日(水)14:00観劇



「1分1秒の延命よりも少しでも長く笑顔を与えたい」という内容のセリフがとても印象的でした。

医療従事者と患者ではなく、人間対人間として接し、笑顔を分かち合うことは、とても大切であると感じました。体中に針を刺して延命することが本当に患者さんが求めていることなのか、いつも念頭に置いておかなければならないと思いました。とても感動しました。

[無記名] 11月20日(日)14:00観劇



たくさん笑えて、楽しい気持ちになりました。考えることもたくさんありそうです。人にもお勧めしたいです。大道具や小道具、照明、人物の入れ替わりもきれいでした。ストップモーションの使い方も印象的でした。

[女性:道化師] 11月17日(木)19:00観劇



身近にあるのに、あまり取り上げられないテーマに興味を持ちました。

暗いイメージの「死」を、こんなに明るく楽しく観ることができてとても良かったです。

私の理想とする「死に方」がこの芝居の中にありました。

[女性:無職] 11月20日(日)14:00観劇



とても大切な、そして誰ひとり避けては通れない問題。けれども誰も何も言わない問題。

しかもこの問題を舞台に上げるなど誰もしなかった今まで。

笑いと涙のステージに喝采です!!

[女性:派遣社員] 11月17日(木)19:00観劇



現代社会の問題を取り上げているワンツーワークスにふさわしいテーマで良かったと思います。

安楽死も選べない日本では、終末医療は切実な問題だと思います。日本中の医療関係者に見てもらいたいと思いました。岡原医師の素晴らしい活動を世の中に広めるためにも。

笑いあり、涙ありで、流れるようにテンポもよく、セリフもユーモアで笑えて楽しかったです。

ムーブメントも決まっていたかっこ良かった!

[女性] 11月19日(土)14:00観劇

■ -----
私は医学部に在籍しております。「どうして医者になりたいと思ったのか」という一番大切な「初心」に立ち返らせていただくことができました。心から感謝致します。

[医大生] 11月18日(金)19:00観劇

■ -----
医療従事者はもちろん、すべての人に観ていただきたいと思いました。

死は最大の教育、人生の初めと終わりに立ち会う人は必ず何かを感じます。それがたとえ子どもであっても。

[男性:開業医] 11月17日(木)19:00観劇

■ -----
いい本になってるなあ。いい芝居になってるなあ。

私は3月まで訪問看護師をして、終末期の在宅ケアをしてきました。

始めにしなければならないのは、「死んではいけない」「死は負けたこと」というマイナスイメージを消すことでした。そこがうまくクリアできたご家族は、見送った後、「いい死に際だったねえ」とか、「上手に死んだね」と、思い残すことなく看取りができたようでした(私の力不足でクリアできないご家族もたくさんありました)。

「死」のときも、そこには人間の成長があると感じています。そして周りの人にもたくさんの学びを残してくれていると思っています。

仕事をする中で、西洋医学ではもうすることがないとドクターに言われることがあります。でもそこにはまだ苦しんでいる患者さんが居られ、もっと何かできるはずと思って整体師になりました。緩和ケアの学びに進もうか迷っていましたが、今日、やっぱり進学しようと決心しました。

[女性:整体師] 11月19日(土)14:00観劇

■ -----
誰にでも訪れる「死」についてこんなに考えさせられることはありませんでした。

病院って? 医者って? 死ぬことって? ……たくさん考えました。これからも考えていくと思います。

そんなきっかけをつくってくれた芝居です。

[女性] 11月20日(日)14:00観劇

■ -----
死をテーマにしている今回の劇は、自分も含めて自分の親や周辺にある、まもなく直面するものを見せてもらった。あそこまで、死の直前までにこやかにできるのか？ 自信がない。

人の死をどう見守る？ 看取るとは……すごく考えてしまう。普通の生活ではついつい自分の心から追いついて出している部分が多いので、正面から見せられた劇でした。

[男性：会社員] 11月20日(日)14:00観劇

■ -----
生きることの意味を本日ふたたび考えさせられました。

理想ですが、みんなが笑って最期を迎えられたらいいですね!

[女性] 11月23日(水)14:00観劇

■ -----
私の祖父母のことを考えながら公演を観ていました。

昔から病気がちな祖母は一度死にかけてことがあるのですが、その時は病院で治療して何とか延命できました。恐らく、次は看取るでしょう。

その時は明るく見送ってあげたいと思いました。素晴らしい公演でした。ありがとうございました。

[男性：会社員] 11月23日(水)14:00観劇

■ -----
重いテーマのはずなのに、なぜかストンとストレートに胸に響きました。

在宅医療の先生たちや、家族、そして何より楠美さんの気持ちが手に取るようにわかり、ほんとに良い舞台だったと思います。いっぱい泣いてしまいました!

[女性] 11月22日(火)19:00観劇

■ -----
癌の話なのに、人が死ぬということなのに、観終わった後にあったかい気分になって不思議でした。

[女性：会社員] 11月23日(水)14:00観劇

■ -----
ありがとうございました。とても素晴らしかったです。

看護師として働いて30余年になります。今までどれだけの人を見送ったでしょうか。

お亡くなりになられた方、ご家族に対して反省です。これから少しでも、病院の中で何かできることを探していきたいです。この劇がこれで終わってしまうのはとっても残念です。ぜひ医療現場で働いている人たちに観ていただきたいと思いました。

思い、ユーモアを大切にします。

[女性:看護師] 11月20日(日)14:00観劇

■ -----

ひと言では言い表せませんが、死ぬことより、生きることを考えさせられました。

[無記名] 11月23日(水)14:00観劇

■ -----

ブルーハーツの『日曜日よりの使者』を歌うシーンがグッときて泣けてきました。この歌で泣いたのは初めてです。

自分の父も癌で亡くなったり、父方に癌の人が多いので、もしかしたら自分もいつか……なんて思ってしまいました。でも、こんなふうに少しでも死ぬまでの間に笑っていられたら、そんなふうに感じました。かぶりものがすごくよくできていて、可愛かったです。

[女性] 11月23日(水)14:00観劇

■ -----

又聞きの 思い出

#4

女は愛を探しているし、男は身勝手だし……、
まだ若い私の人生の教訓のひとつになりそうです。

初演は2004年ニューヨークのアトランティック・シアター・カンパニーで上演されました。『A Second Hand Memory』というウディ・アレンの芝居を、鈴木小百合さんがウディ・アレンの本を訳した関係でエージェントから紹介されて、古城十忍さんが上演しようと言って実現したんです。

萩原流行が演じるルー・ウルフという宝石商がいて、その奥さんがフェイ・ウルフ(西海真理)。娘のアルマ・ウルフがワンツーワークスの関谷美香子。達者な女優です。息子・弟はエディ・ウルフ(重藤良紹)。お父さんは男の子が欲しかったから娘のアルマとことごとく合わない。アルマが出て行った。このアルマが又聞きのおぼろげな思い出——つまり自分の記憶ではない、聞いた話だけどって言って語る。

何も解決しないまま終わるんですよ。最後の台詞「音下げてくれ」っていうのを聞いた瞬間に、『ガラスの動物園』のローラの「その蠟燭の火を消してくれ」のなぞりだなと。家族というものから出て行きたい、自分を試したい『ガラス』の青年のトムのシチュエーションを、ユダヤ家系の家庭環境に移して作った話だなっていうのが最後の一言でわかって。

装置もおもしろく、ロサンゼルスとマンハッタンの両方を見せたり、電話の置き場が4カ所くらいあるんだけど、その位置で場所を示したり。

いろんなことが解決しないまま終わるのもおもしろい。途中、何かあるとお姉さんが出てきて、「いいかげん私の夢に出てくるのをやめなさい」とお母さんが言う。家族にとっては厄介者でもお姉さんが外から又聞きで物語にしましたっていう。お姉さんは作家志望なんですよ。ね。

萩原流行の存在感は抜群で、「困った親父」を造っていた。ワンツーワークスの奥村洋治が劇団の顔だけあってさすがに上手かったです。

小田島恒志(「演劇時評」より、『悲劇喜劇』2011年8月号)

人生は”ヒニグ”ですね。楽しかったです!!

気づけばすぐそこにある出来事でした。我が道をしかと歩きたいと思いました。

[男性:自営業] 5月29日(日)14:00観劇

ウディ・アレンの創作は日本人には少々難しい、理解のしにくい作品となることが予想されましたが、その理解しにくい部分を逆手にとって笑いの部分へと消化できる舞台に出会えて嬉しく思います。

[男性:会社員] 5月29日(日)14:00観劇

ウディ・アレン作ということで予測はしていましたが、半端ない会話量の応酬がすごかったです。

各々の思惑に納得したりできなかつたり……そこがリアルな人間関係、家族の関係なのだな～としみじみ感じました。

アルマをナレーターにという設定がさすがに面白く、セットの使い方も、時間や空間をうまく混乱させずに切り取られていて(でも役者さんは大変でしょうね)、会話劇ながら動きを伴ってこそその演劇の醍醐味を感じました。

結局は各々が真の気持ちを無理に押し込めず、ぶっちゃけあった、ある種の爽快感を感じました。

[女性] 5月24日(火)19:00観劇

ウディ・アレン作品も、役者としての彼も大好きなので楽しみに伺いました。

舞台空間の使い方や照明の使い方、キャストの個性、どれもおしゃれで、ちょっとイヤミで、かわいらしく、憎めない、ウディの世界観がちりばめられ、とても引き込まれました。

[女性] 5月27日(金)19:00観劇

この舞台展開はすごく良かった。

空間の使い方が見事です。New YorkのOFF・OFFにいるような気分になりました。

[女性:自営業] 5月28日(土)19:00観劇

■ -----
キャー、ウディ・アレンらしいわ。久々に目が離せない。

人生は夢を追いかけ……私は若いころ仕事に夢中で、今、いろいろ追いかけている。お金がないのはたまらない。みんながこれから幸せになれることを観終わった後も望んでいます。

[無記名] 5月22日(日)14:00観劇

■ -----
なんだアメリカの話か……と思っていたのですが、ハッピーエンドでないこの話、なんかリアルすぎて身につまされました。ナレーターを設定して、だいぶ脚色してあると最初に断ってあるのですが、現実にはもっと悲惨なものだった気がします。

アメリカ人のキャスト名であることを、気にならなくさせてしまうほどの役者の熱演、素晴らしかったです。

[男性] 5月28日(土)19:00観劇

■ -----
役者さん全員が上手くて、とても引き込まれました。

女は愛を探しているし、男は身勝手だし……現実みたいですね。とうい、登場人物はみんな自分勝手に見えました。「なんでこんな人のこと好きになるの?」って思う人ばかりで。

まだ若い(20代半ばです)私の人生の教訓のひとつになりそうです。

[女性] 5月28日(土)19:00観劇

■ -----
タバコ、スパSPA吸って、ウイスキーをグッと飲みたくなりました。それしか考えられない。ステキ。

[女性:医療事務] 5月28日(土)14:00観劇

■ -----
皮肉で、最後に救いがなくて、なんとも言えない話ですね。

どうなっていくのか、何が過去にあったのか、どんどん引き込まれていきました。

[無記名] 5月19日(木)19:00観劇

■ -----
わかってはいても、それに反することをしてしまうのがヒトというものなんですね……。

劇中のエピソードのようなものはありませんが、自分にもそれに近いものがあると思います。

意志に反してまで行動した人が「勝ち組」になるのかも。

いろんな思いを考えながら観ることができました。

[女性] 5月21日(土)19:00観劇



幸福な家庭とは何か、と考えさせられる作品でした。

[男性:音楽家] 5月23日(月)19:00観劇



狂言まわしがいる舞台はなかなか新鮮でした。

どんな人生を生きるのか、それは自分の選択だけけど、生まれもって背負っているものとの折り合いかなあ。難しい。何かを得るためには何かを捨てる必要があるんでしょうね。

母が過保護で息子をダメにしている感じもする。将来は自分で切り開くもの。手を差し伸べすぎはよくないでしょう。父の偏愛も許せない。日本らしいなどは思いますが。成功したお兄さん以外は確かに自分のことばかり考えてる。

[無記名] 5月23日(月)19:00観劇



それぞれの個性が際立って良かったです。

舞台空間が内容に合っていて、面白い使い方しているなあと思いました。

人間って愚かで悲しいですね。そこがよいのか……。

[女性] 5月29日(日)14:00観劇



なんだか見てはいけないものを見ているようで、とても面白かったです。

リアルに遠く離れた海外の家族を見ているようで、不思議な感じがしました。

[無記名] 5月26日(木)19:00観劇



難しい本を見事に舞台化した作品です。

ユーモラスでシニカルで、少々身につまされる。ある意味ショッキングな舞台でした。

[男性] 5月24日(火)19:00観劇



すごく面白かったです! 人間味があふれすぎてました!! この続きも見たくまりました!!!

[無記名] 5月28日(土)19:00観劇



現代にも通じる内容だった。親の過度の期待は子どもをダメにしますね。

一番くだらないのは男女の関係で人生を狂わせてしまうこと。

なぜ人は異性を好きになるんでしょう。

[女性] 5月29日(日)19:00観劇

■ -----
姉が聞いた話をつむぐ形が面白かった。

さもアメリカ風って感じ、不倫不倫はこんなに日本じゃない、よね? あるのかな?

内容だけならこんな話はざらにあるのを、「思い出」として組み立てていくのが面白かったのか。

エディが最後去っていったのが、本当に腹が立ったけど、ニューヨークに残るのもやっぱり腹が立つと思う。

[無記名] 5月24日(火)19:00観劇

■ -----
みんなそれぞれが自分のやりたいことを、周りの人、家族のために我慢して生活している。ほんの少しだけやりたいことをやろうと決める。それが、とても最悪のタイミングで今までのすべてを台無しにして、しかも関わった人を最大に不幸にしてしまう。とても悲しいお話です。

自分のやりたいことが周りの人の幸せになる、周りの人を幸せにすることに一生懸命になることで、自分も充実した人生を過ごせる、そんな生き方ができればと思う。

生きることは自分一人ではないということをベースにして、あがいて生きていきたいと思う。

[男性:会社員] 5月23日(月)19:00観劇

■ -----

蠅の王

#3

理不尽さに今、うんざりしています。あーしんどい。
しんどい作品です。



映画では何度か観た『蠅の王』。時代や場所が変わると、どんな感じになるのか？

興味ありました。いい意味での裏切り。人の嫌な部分、弱い部分、哀しい部分、いっぱい描かれていて、心が痛くなった。けど、人間が思いっきり描かれていたなあーと。

テンポよく、とても興味深く観ることができました。

[女性:看護師] 1月8日(土)19:00観劇



……最後まで目が離せなくて見てしまいました。

初めのほうでおかしくなっていた人物の方が、まともな人間だったのだろうかという気がします。

無表情な豚は妖怪的なものの象徴ですが、時々挿入される人間たちの醜悪な表情のおぞましさにはぞつとさせられました。

なんか自分が仕事のできないほうのタイプでよかったなあという気がしています。

[男性] 1月8日(土)19:00観劇



会社がラスト豚小屋になり果ててしまって、しばし呆然としました。

生きていると豚だったり、犬だったりを相手に見たり、自分に感じたりします。

一番目を背けたいのに、しょっちゅう簡単にその部分に会います。

願わくば、豚マスクを自分からかぶるのは、ごめん被りたいです。それなら敵前逃亡するほうを。

[無記名] 1月8日(土)19:00観劇



セクハラ問題のうるささ、仕事より愚痴の多さ、フォローしない上司、その他諸々、観ていたらずっと、「仕事

しなさいよ」と、イライラしてしまったが、見事、作中にはまったということでしょうか。

会社勤めをしている人は身につまされる部分が多く、痛かったです。

[女性] 1月9日(日)14:00観劇

面白かった。

サラリーマン社会、人間の本質、個の強さ弱さ、さまざまなしがらみを織り交ぜながら、言葉の操りだけでなく、単純なセット、不思議な仮面でまったく飽きさせることなく、テンポ良く見せてくれた。

台本の面白さ、演出の妙も感じた。機会があつたらまた是非観たい。

[男性:教員] 1月9日(日)14:00観劇

大変身につまされる内容でして、ところどころ直視できない、耳を塞ぎたくなるシーンがありました。

学業(勉強)はきっちりしたレベルで正しい間違いが分けられ、数字という目に見える成果がでますが、「仕事ができる、できない」は、見方によってまったく違うし、仕事はまったくの一人でできるものではないので、すべてがあやふやです。

だから、声の大きい人、上司と仲がよい人、話がうまい人……が「仕事できる人」と言われてしまう。

理不尽さに今、うんざりしています。あーしんどい。しんどい作品です。

[女性] 1月9日(日)19:00観劇

すごく胸くその悪い話でしたが、それだけ自分の身近で似たような状況……というか、身に覚えのある問題なのだと思います。学校、社会、会社、ママ友の付き合いetc.

[女性] 1月9日(日)19:00観劇

今回初めてこのような芝居を拝見しましたが、抵抗なく楽しめました。

時間の経過などをスローモーションな動きと音楽で表現しているところが効果的で印象的でした。

豚のマスクもとてもシュールでアクセントになっていて良かったです。

[無記名] 1月9日(日)19:00観劇

見応えのある芝居でした!!

オープニングの不気味な緊張感がラストまで一気に見せてくれた、という感じ。

豚のかぶり物……あれはかぶり物ではなく個々の人間の奥底に潜む悪の部分なのではないでしょうか?

劇中で相手をけなしてこき下ろす気持ちもわからなくはない。ということは私自身の中にも豚の仮面のよう
な不気味な悪が存在しているんだなあ～なんてことを考えながら見ました。

毎回観て思うのですが、俳優陣の演技は素晴らしい!の一言に尽きます。

次回作も期待しています。ありがとうございました。

[女性] 1月9日(日)19:00観劇

■ -----

上演時間中、引き締まったテンポの良い舞台で、観にきて良かったと思いました。

役者さんはセリフも動きも上手で、鍛えられているとわかります。若手の人も、他の小劇場の役者さんと比
べ、格別でした。

会社員として、現実にもある世界だと思ったり、誇張しすぎと思ったり、いろいろと感じましたが、あの役の立
ち位置が自分の考えに近いとか、芝居の中に入り込んでしまいました。本当にとっても良かったです!

[女性:会社員] 1月9日(日)19:00観劇

■ -----

舞台上のピリピリ感がこちらまで伝わってきて、私の心の中もモヤモヤしてしまいました。

音楽に合わせて時間軸が変わったり、全員でコミカルに動いたりしているのがすごいなと思いました。

何だか実際にこういう風景がどこかの会社であるのかなと想像すると怖いです。

人の心の卑しさや怖さ……なんと言って表現したらいいのかわからないけど……なんか、怖かったです。

[無記名] 1月9日(日)19:00観劇

■ -----

各キャラクターが非常に個性的で、一人一人が強く印象に残りました。

仕事ができない人間も、できる(と思っている)人間も、会社という大きな枠から見れば、結局、同じ程度の
価値なんだ、という無常観がとても重いです。(笑)

人間って、ちっぽけだなあ。

細かい時間進行のアクションも丁寧に作り込まれていると感じました。全員が揃うととてもインパクトがあり
ますね。

[無記名] 1月9日(日)19:00観劇

■ -----

人間の感情をあらゆる表現で伝えたり、キャラクターの負の部分の立て方など、新しい視点で人間を見る
ような、とても恐ろしく、興奮するお芝居でした。

ドキドキしたというのが一番大きな感想です。

[女性:フリーター] 1月9日(日)19:00観劇

■ -----
初めて拝見しました。

各役者さんを詳しくは存じあげませんが、配役が役柄とぴったり合っているなあとつくづく思いました。

心を病んでいく描写がとても丁寧で、セリフ一つ一つが考え抜かれている気がしました。

ところどころ、グリーン照明のときに役者さんの動きがスローモーションになったり、表情が変わったり、という演出は、刺激的でした。

8者8様の演技、堪能しました。原作も読んでみたいと思いました。

[女性:会社員] 1月10日(月)14:00観劇

■ -----
どこかのオフィスを覗き見しているかのように、リアルな演技に(せっかくの休日なのに)、自らの職場を思い出し、胃が(心も!)痛みました。

皆さんサラリーマンの経験者でしょうか!!

はっきりとしたテーマがある、しかもどこの職場にも起こりうる問題。

私もあの豚の仮面をかぶっていると、途中で驚きました。大変見応えのある素晴らしいステージでした。

[女性:主婦] 1月10日(月)14:00観劇

■ -----
原作はあらすじしか知らなかったもので、“閉塞した中で瓦解していく人間関係”の話なんだろうな〜くらいで観に来たのですが、この上なくリアルに現代で……。

あそこまでひどくなくても、自分の職場を思い返したりして、何かいろいろ考えてしまいました。

イヤな人がすご〜くイヤな人に見えて、ほかも一人一人がリアルで、いつの間にか私もその一員みたいな気になり、引き込まれる舞台でした。

[女性] 1月11日(火)19:00観劇

■ -----
身近に、年齢に関わらず、ある問題だと思えます。

自己中心的な考えの人が増えることで、社会が変わってしまう。自分も紙一重なときがある弱い人なので、一線を越えない、強く優しい人になりたいと思いました。

パントマイムがいつも良いなと思えます。

[女性:会社員] 1月11日(火)19:00観劇

すごく面白かったです。

一人一人のキャラが(脚本・演者ともに)ブレず、最後まで魅了されてしまいました。

時間経過や回想、悪意ある集団の表現がスタイリッシュというか……とても鮮明に印象づけられています。客席まで舞台に呑み込まれてしまったような感覚に陥りました。

素敵な時間をありがとうございました。

[無記名] 1月12日(水)14:00観劇

■ -----
私は19年間働いていましたが、鬱的になり会社を辞めました。パワハラではないのですが……。

周りには、いい人なのに仕事ができない人に対し、歯に衣着せぬ言い方で発言する人もいました。

忙しかったり、追い詰められると、人は変わります。

「仕事抜きならいい人なのにね」という場面もありました。

仕事ができなければ発言権はない! そんな会社が少しでも民主的になることを望みます。

民主的になるには自分自身の言葉で語れるようにならないと……。

次回作楽しみです。

[女性] 1月12日(水)14:00観劇

■ -----
新鮮な感動を受けました。

既に観に行った方が、「あっという間の2時間」と口々に言われていましたが、まさにその通り!

普通の精神の持ち主が追い詰められていく、および、追い詰めていく様子が見事に描かれていました。

私ももっと過激な職場にいたのでよくわかります。

[女性:自営] 1月12日(水)14:00観劇

■ -----

誰も見たことのない場所

#2

ひとつひとつの言葉が、
重く強く響いてきました。

一つ一つの“生きた言葉”にすごく考えさせられました。この作品を見た後で思い出す“死なないで下さい”はとても重く感じました。でも、見終わった後はなぜかとても軽い気分です。不思議。

[女性]

以前仕事で知り合った方が電車で飛び込んで亡くなるという事に遭遇した事があります。家族の方も「事故」ということにして下さい」とおっしゃり多くを話しては下さりませんでした。誰も理由が分からず、しばらくその方の話題にはふれられなかった記憶があります。つい避けてしまう事だけど、一番しっかり話さなければならぬことだと思います。“病気”なら医師や看護師さんがいます。自殺に至る心の動きも“病気”と同じ。それに対応するための一番の処方せんは……“人の理解”だと思いました。私もできることから少しずつ……始めてみます。今日観ることができてよかったです。ありがとうございました。

[未記入]

「自殺」って重い題材だけどすごくよかった。正直私には自殺したい人の気持ちはわからないし、そういう気持ちは私の中にはなくてもいい感情だと思う。でももし近くにそういう人がいたなら私だって助けたい。力になりたい。今日この「誰も見たことのない場所」を見てやっぱり私の中には自殺に対する偏見があったことに気づいた。

[未記入]

強烈なメッセージをもらった様な気がした。行政の広報よりもよっぽど役に立つと思う。

[男性:会社員]

■ -----
思っていたよりももっとストレートで、(実際の遺族や未遂者の方のコトバが使われていることは知っていましたが)一つ一つが染みこんできました。今日初めて“企図者”というコトバを知りましたが、自分も昔それに該当していたように思います。(今は問題なく、楽しく生きていますが、自殺をどうにかしたいという気持ちは強くあり、卒業後の身の振り方を考えています。)生と死、モラルや自由意志、そういった話題、特に自殺が会話、社会の中で避けられフタをされるという今日のセリフは、とても実感しています。このような場、劇を提供して下さいありがとうございました。それと、歌舞伎町の僧侶の役のキャラが最高でした(笑)

[男性:大学生]

■ -----
そもそも死に触れる機会が減っているうえに自殺の情報が少ないので、普通に暮らす人には自殺について何も分からないのではと思う。そういう意味で今日の舞台は知らなかったことをたくさん知ることができた。直接が生々しいのであれば、このように芝居とかマンガとかアニメとか媒体を経て、伝えて欲しい。

[男性:会社員]

■ -----
多面的な自殺に対するイメージが持てました。妊婦さんのシーンが一番心にグッときました。自分に投げかけられているような気がしました。

[未記入]

■ -----
よく思うのだが、自殺や最近の犯罪について全くリアルさが無いと思う。リアルの欠如さをすごく感じます。単純な考え方もしれませんが、痛くないのか苦しくないのかと考える。一般の人なら、正直そんな事を考えてしまうと思う。しかし、自殺する人達にはその感覚が少しないのかと思う。もっと人と人のつながりがリアルに感じ合う事が出来れば、このような状況にはなっていないと思う。しかし、現代社会ではケイタイやパソコンなどなど、人との関係がすごく希薄である。私はもっともっとリアルな人間さを感じる世の中を切に願います。だから、この舞台のリアルな取材や表現は非常に関心があり、これからもこのような活動を続けていってほしいと思います。

[男性:トラックドライバー]

人生において楽しいことつらいこといろいろあると思いますがこの舞台を観て何か大切な人の気持をわかった気がします。「近くにいれば」そう思います。すばらしいこの公演を観に来ることができよかったです。

[女性:会社員]

■ -----
学生時代、同じ寮で生活していた友人を亡くしました。私には、想いとどませる事が出来なかったのでしょうか。現在、精神障害者の施設で生活支援員として働いています。もう17年目になります。その間、利用者数名と父を亡くしました。友人として、支援者として、家族として、私は残されるものになりました。私には、想いとどませる事が出来なかったのでしょうか。たぶん出来なかった。言い訳でもあきらめでも何でもなく。そしてこれからも、また。でも私は、これからも誰かのそばにいたいと思います。これからも誰かの声に耳を傾けていきたいと思います。友人として、支援者として、家族として、一人の人として。

[障害施設生活支援員]

■ -----
とても重いテーマ・内容でしたが、よく上演して下さった……という想いです。ひとつひとつの言葉が、重く強く響いてきました。言葉を集め、選び出す作業もおそらくとても大変だったのでは、と思います。自殺防止は今わたし自身の中でも大きなテーマでもありますし、当然国ももっと力を入れるべき「危機」だと受けとめています。そう考えていたこの時期に、よい作品をみせていただきました。ありがとうございました。

[女性:産業カウンセラー]

■ -----
最も印象に残ったのは劇の最後の「電車に乗り換えるように死を選ぶことがないように、私が寄り添う」という趣旨の台詞です。そのように寄り添うことは、その人の能力や機能とは関係なしに、その人の存在そのものを私が必要とすると表明することと一体になっていると思います。劇ではそれが伝わってきました。一方、自殺によって迷惑を被る人たちの当然の怒りについては、その扱いがストレートすぎて、「自殺するのは勝手だけど迷惑だけはかけるなよ」という見方に対する否定が弱かったように感じました。自殺者の中には、過剰な人への思いやりがありながら、自分にはその思いをかけない場合があります。自殺という迷惑をかけかねない行為と人への思いやりという視点が何かの形で実現されていけばよかったと思いました。

[男性]

眠れる森の 死体

次世代を担う演劇人育成公演

10代半ばの頃を、
懐かしくも痛々しく思い出しました。

「眠れる森の死体、その後」っていう作品、できませんか？

[無記名] 7月19日(日)14:00観劇

いろんなものが混沌として、どうしようもない行き場のない10代の感じがよく現れていました。
ミステリアスで、この先どうなるんだろうと面白く楽しみました。

[女性] 7月19日(日)14:00観劇

若干長く感じた。中盤がダレていたのですが、まだまだ改善の余地があると思うが、総じて考えると、とても面白い舞台だったと言える。レイコの死因あたりがわかりづらかったのも、もっと丁寧にやってほしかった。というか、あきら役が足を引っ張っていたのが残念だった。

あと、ラストの暗転のタイミングが遅くないですか？

本当に面白かったです。これからも頑張ってください。

[無記名] 7月19日(月)14:00観劇

ベッドから死体を出すシーン、とても印象に残っています。

ストーリーは少し難しかったですが、役者さんの演技に引きこまれました。

[男性:会社員] 7月18日(金)19:00観劇

奥村君かっこよかったよ。あきらの透明感がステキでした。

[女性] 7月18日(日)19:00観劇

■ -----
前回の作品、『死ぬのは私ではない』を観て、ファンになりました。

今、私は21歳で、舞台上で騒ぐ彼らと近いものが自分にはあるのかなのか……正直わからなくなりました。すごく怖くて不安になりました。きっと私の中にも存在する感情や思考や……。

観れてよかったです。アフタートークも面白く勉強になりました。

[女性:役者] 7月18日(日)19:00観劇

■ -----
音楽の使い方(使うシーン)が海外ドラマみたいでした。

少年2人がにらみ合い、スポットがついていて、曲が大音量でかかっている様子が、何かに似ているようだったのですが……思い出せません。

「曲大音量+スポット+静止状態」という見せ方が多くあり、それがシーンを切り取って見せつけられているみたいですごく新鮮でした。

[女性:学生] 7月18日(日)19:00観劇

■ -----
医療現場と空地の青年の風景がうまく繋がっていて、よくできた本だなあと感心しています。

思春期の苛立ちや、悩みは社会人になっても同じように引きずり、あまり変わらないのではないかと見えていました。

大人は少しずつ諦める方法を何かに置き換えて折り合いをつけているのでしょうか？

[女性] 7月18日(土)19:00観劇

■ -----
高校生の世界と医者の世界が大変面白く描かれていたなと思います。

正直に言えばイラッとくるキャラたちですね。(笑)

自分はもう高校生の感覚を忘れてしまったので、医者のお父さんの気持ちのほうを理解できちゃうのが、少し寂しいですね。(苦笑)

気になるのは、エイジが何かを見つけることができたのか……エイジの将来が気になることです。

オサナイは他人の痛みがわかるようになったんでしょうね。

ヒロミは変わらないで、フツーに大人になるんだろうなー。

[無記名] 7月18日(木)19:00観劇

■ -----
何も描かれていないキャンバスの存在感にもビックリしました。

[男性] 7月18日(土)19:00観劇

■ -----
10代のフラストレーションってもっとみずみずしいモノじゃないだろうか。
自分の内にある純粹さが、社会と摩擦を起こしてほとぼしる怒りとか悲しみとかを感じたかった。
オサナイ役の「なんだかよくわからないイラつき」がもっと共感できるものでないと、この芝居は成立しないのではないか。
若手の方々のエネルギーは素晴らしいのですが、やはりベテランの方と比べると人っぽくない、深くない。

[男性] 7月17日(土)14:00観劇

■ -----
音と光、シルエットが良かった。美でした。役者さんの強いお芝居も良かった。
ブランコ、キャンバス、ベッド、この3点で回していく感じが面白い。

[男性:会社員] 7月17日(土)14:00観劇

■ -----
今まで見た古城さんの脚本とは異質な感じがしました。面白かったです。

[男性:会社員] 7月17日(土)14:00観劇

■ -----
かなり抽象的な芝居だったと思いますが、若者の心の内のフラストレーションをよく表していて、見入ってしまいました。
難しい内容ですが、この後じっくり考えてみます。
自分にもこういう頃があったはずだけど、今考えてみてもあれほど激しくはありませんでした……。あきらが「話せてよかった」というセリフが印象に残りました。それまで内に秘めていたんですね。
アフタートーク面白かったです!

[女性] 7月16日(金)19:00観劇

■ -----
何も言えなくて、でもって何もできないで、ずっとイライラしていた10代半ばの頃を懐かしくも痛々しく思い出しました。
奥村さんが個人的なヒットでした。いますよね、ああいう人。

[男性:会社員] 7月15日(木)19:00観劇

■ -----

怖い場面も多かったですが、がとても面白かったです。

ベットから手が出てきたときはビックリしました

[女性] 7月17日(土)14:00観劇



脚本以外、良くも悪くも古城さんらしくないという印象です。

[男性] 7月18日(日)14:00観劇



死ぬのは 私ではない

#1

『死ぬのは私ではない』は、
多くの日本人の意識だと思います。

見ていてとても辛かったです。

最初は物理的に、穴に落ちたり、血しぶきがあがったり、目の色だったりがとても恐ろしくて、うわあつとなりました。

独房に入った後の7分裂は、心が痛かったです。

とてもきつかったですが、ものすごかったです。上手くは言えません。

[女性:会社員] 4月27日(火)19:00観劇

日本のジャーナリズムは一点からの視点から見る人が多いと感じる。

80%近くの死刑賛成の背景には、偏りのあるジャーナリズムに原因があると思う。

正しいのか正しくないのか。それは、多方向からの視点で見なければ判断はできないと思う。

それは、死刑制度に限らず、すべてのことに言える。死刑に関しての正しい知識を持つ人は、死刑賛成をしている中で何人いるのだろうか。と、今回の芝居を見て感じた。

[男性] 4月25日(日)14:00観劇

心が混乱しました。一言……ムズカシイです。

よく被害者の遺族が、「同じような犯罪が繰り返されないことを祈る」と言われていますが、今の刑法に犯罪を抑止する力は少ない気がします。犯罪者は社会の病理を抱え込んでいる部分が少なからずあるわけだし、犯罪者の心理や社会システムを徹底的に調べ、考え直し、再犯防止システムを作ることの先に、刑法があるべきではないのか……とか思いました。

[女性] 4月25日(日)14:00観劇

■ -----
素晴らしかったです。

死刑になるために生まれた、人の心を取り戻すために死刑になった。

人はみんな成長するために、人の心を手に入れるために生まれて、大変な思いをして生きているんだと実感しました。

その後から舞台の世界が自分の可視範囲に広がって引き込まれて、とても素晴らしい体験ができました。

[無記名] 4月23日(金)19:00観劇

■ -----
テーマが重たすぎて、正直こう言うのは見たくないなあって気持ちと、それでも考えなければならないのだという気持ちと両方あります。

[女性] 4月22日(木)19:00観劇

■ -----
獣のうちに死刑にというセリフが印象的でした。

でも、やはり人間になって死ぬべきだと私は思いました。

[女性] 4月29日(木)14:00観劇

■ -----
いやあな芝居ですね、これは。

ノーコメントと答えるのがはばかれるような気持ちになりますよ。

でも、これで死刑廃止論者が我が意を得たりというような顔でしゃべり出すとしたら、もっとイヤだったなあ。そのことはさておくとしても、人間に救いを見出しているの、いつしか芝居を見てて不快感が変質しているなと思いました。ラスト、首に縄をかけられた主人公が、口元に笑みを浮かべているのがすごくイヤあな気にさせたんですよ、これ。

[男性] 4月24日(土)19:00観劇

■ -----
集中して観ていたら疲れた。

死刑制度の本を読んでみようと思いました。

[女性:会社員] 4月29日(木)14:00観劇

■ -----
私は死刑容認していますが、実際に死刑に立ち会ったり、死刑囚が立ち直った様子を見たときに果

たして同じ考えでいられるか？ 考えさせられた。

[男性：会社員] 4月28日(水)19:00観劇

■ -----

以前、死刑をモチーフにした映画を観たことがあります。

執行の場面など、映画と舞台では違うけれども、どちらもリアル。

でも、自分は死刑執行場面を見も知りもしないのに、不思議だなと思いました。

確かに、“死刑”でないなら「自分は何のために、死ぬために生まれてきたのか?」とは思えない。

そのセリフにすごく説得力がありました。

[無記名] 4月27日(火)19:00観劇

■ -----

全体に怖い劇でした。何を思えばいいのかわからない状態です。

なぜ執行から半年以内が守られないのか？ 疑問です。

『死ぬのは私ではない』は多くの日本人の意識だと思います。

[無記名] 4月25日(日)14:00観劇

■ -----

人が人を裁くのは難しい。死刑が正しいかはわからないが、終身刑もおかしいと思う。

自分は双子でそっくりで、だいたい何考えているのかわかる。他人と思いつつ、もう一人の自分とも思う。

[女性] 4月24日(土)14:00観劇

■ -----

とても重い内容でした。

しかし当事者が次々と変わることホッとする面と、自分ももしかしたら、その枠の中に入るかもしれないという思いを抱かせます。

死刑囚について書かれている本を読みました。筆者は、死刑寸前に改心する姿を描いて、だから死刑は廃止すべきと言いましたが、私は逆に、死の直前しか反省できない人もいるということで、かえって、死刑の存続についてわからなくなりました。

今も答えは出ていません。こういうテーマは、考えるきっかけとして必要な内容だと思います。

[女性：主婦] 4月22日(木)14:00観劇

■ -----

何だか……すごい舞台でした。面白かったし、それにとても怖くもありました。処刑のシーンで始まって

終わるところもすごく印象的だったし。

今まで「死刑」というものを、やっぱり私も現実的なことでもどこか別のところにあることのように、自分には関係のない、それこそ、「死ぬのは私じゃない」からと、特に考えたこともなかったけれど、矛盾さとか曖昧さとかがあることに気づいて、何だかうまくいえないけど、複雑な気分になったり……。

でも、この舞台を見て良かったと思いました。

[女性] 4月22日(水)19:00観劇

とても大きな影響を受けました。

私にとって死刑や殺人事件は無関係で、生活の中で考えようとも思っていませんでしたが、皆さんの公演を通して、自分自身ともっと向き合い、いろいろなことを考え挑戦してみたいと思いました。

[女性:学生] 4月27日(火)19:00観劇

視点が変わることで、また別の見方もあるのだと改めて思いました。

心理描写が面白かったです。

[無記名] 4月26日(月)19:00観劇

犯罪って被害者、加害者と関わる時、人は本当に変わるんだろうかということをとっても考えます。私としては、人をそこまで信じていけないのが正直なところですが、死刑制度を考える際、あまりにも実態を知らなさすぎることも非常に大きく関係していると思います。

刑務官(国家公務員)が執行することはいいのかと問われたとき、仕事だから当然と思っていましたが、今回の舞台などを見て大変揺れます。

いろいろと考えることがたくさんあります。その機会をいただいたことに感謝します。

[女性:公務員] 4月25日(日)14:00観劇